

最近の農政の動向等について

令和7年9月
農林水産省九州農政局鹿児島県拠点

- ・ 農林水産省では、毎年度、
農政の動向を整理した
「食料・農業・農村白書」を公表しています。
- ・ 令和6年度の白書のトピックスから、
主なものをご説明します。

まずは、

「食料・農業・農村基本法の改正」です。

**この法律は、平成11年に制定されたものです。
その後の国内外の情勢の変化等を踏まえ、
昨年6月に改正されました。**

改正の主な背景について説明します。

それではクイズです！

農林水産物の輸入が1番多い国は、
どこでしょうか？

A

日本

B

中国

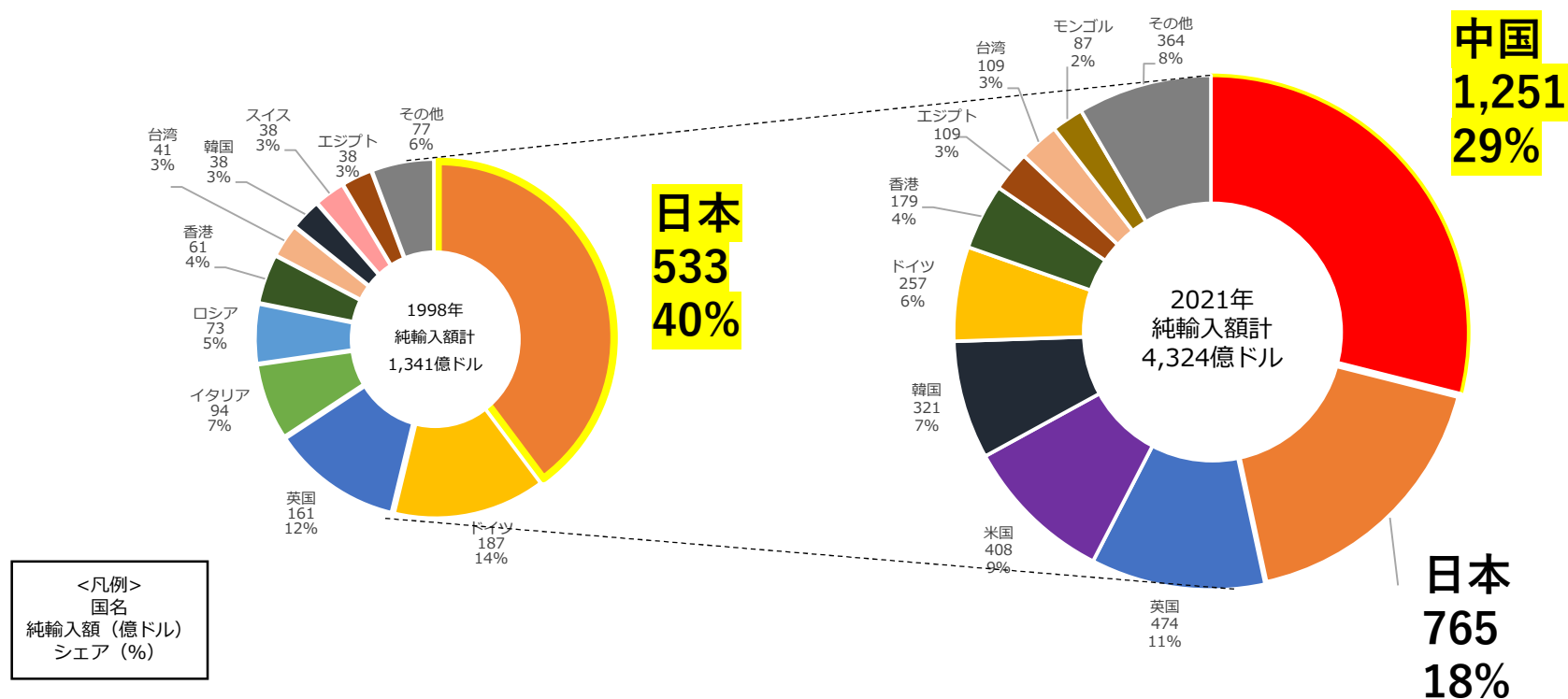
C

アメリカ

先々、日本の食料の調達に不安！

- ・ 1998年（平成10年）当時、日本は世界 1 位の農林水産物の純輸入国。
- ・ 近年、経済成長が著しい中国が輸入を増やし、プライスメーカー的な地位になりつつある中、
日本がそれに左右されることとなる可能性。

農林水産物純輸入額の国別割合



資料：「Global Trade Atlas」を基に農林水産省作成
注：経済規模とデータ制約を考慮して対象とした41か国のうち、純輸入額（輸入額-輸出額）がプラスとなった国の純輸入額から作成。

またまたクイズです！

**日本では、穀物（小麦、大豆、とうもろこし）の消費量は、約3,300万トンです。
そのうち何割を輸入しているのでしょうか？**

A

約1割

B

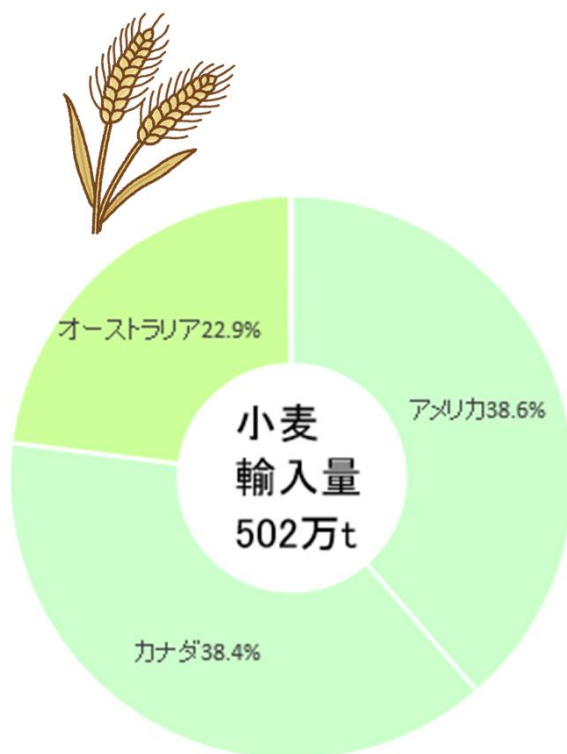
約5割

C

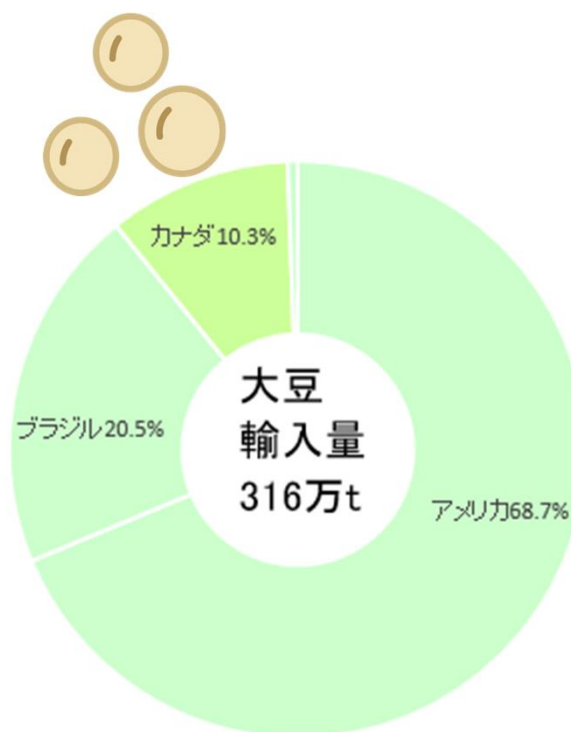
約7割

穀物の輸入依存度が高いです！

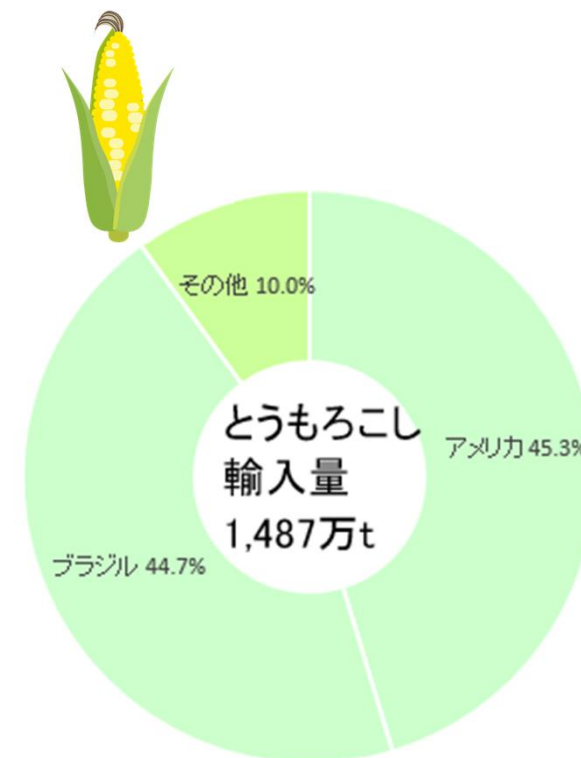
消費量約3,300万tのうち約2,300万t（約7割）を輸入
国内生産の増大が必要！



資料：令和5年



資料：令和5年



資料：令和5年



またまたクイズです！

日本の食料自給率（カロリーベース）は、
何パーセントでしょうか？

A

38%

B

55%

C

83%

(参考) 食料自給率の推移

食料自給率（カロリーベース）は、

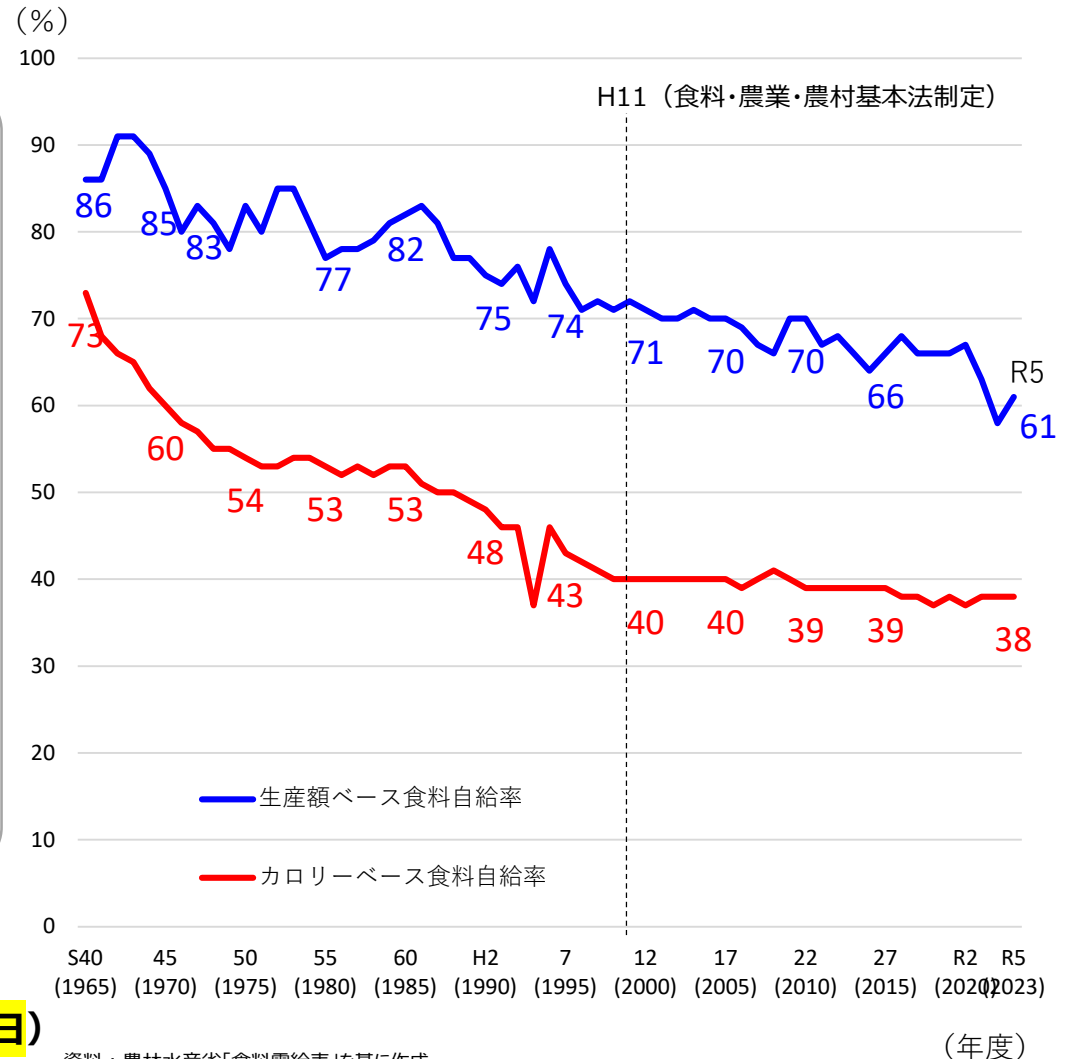
米中心の「日本型食生活」からパンや肉類等中心の「欧米型食生活」への変化の影響等により、昭和40年～平成10年頃にかけて低下してきたが、その後は、40%程度で推移。

- 食料自給率とは、国内の食料全体の供給に対する食料の国内生産の割合を示す指標。
- 分子を国内生産、分母を国内消費仕向として計算。

食料自給率

$$= \frac{\text{国内生産}}{\text{国内消費仕向}}$$

$$= \frac{\text{国内生産（輸向向けの生産を含む）}}{\text{国内生産（同上）} + \text{輸入} - \text{輸出} \pm \text{在庫増減}}$$



(参考) 米の一人当たり年間消費量

S37年：118.3kg → R4年：50.9kg

(茶わん約5.4杯/日) (茶わん約2.5杯/日)

資料：農林水産省「食料需給表」を基に作成

またまたクイズです！

日本では、化学肥料の主原料のほぼ全量を輸入しています。

化学肥料の主な原料は、何でしょうか？

A

尿素・りん安・
塩化加里

B

塩酸・水酸化
ナトリウム

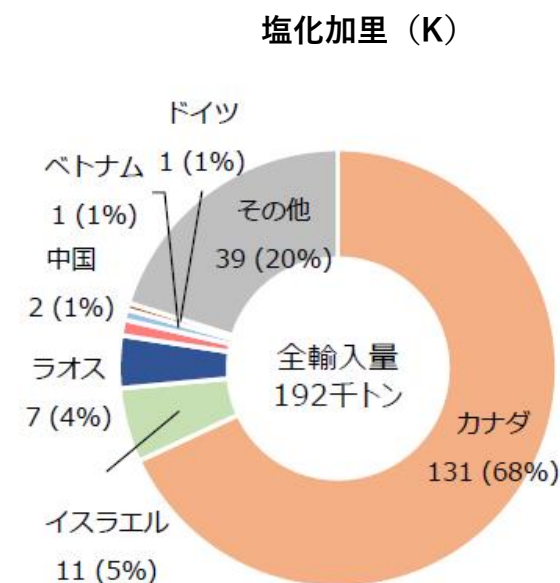
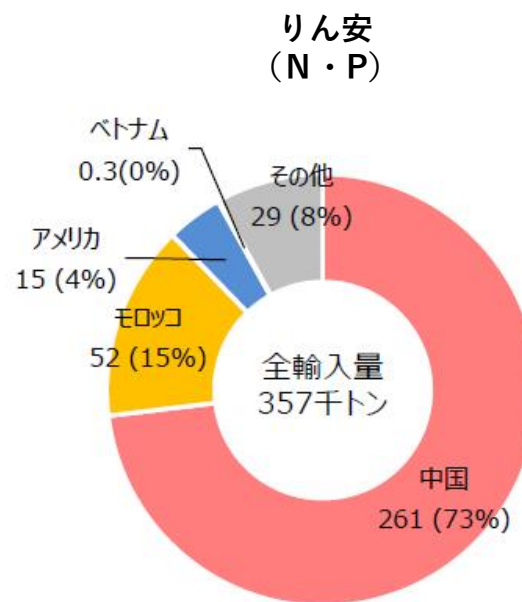
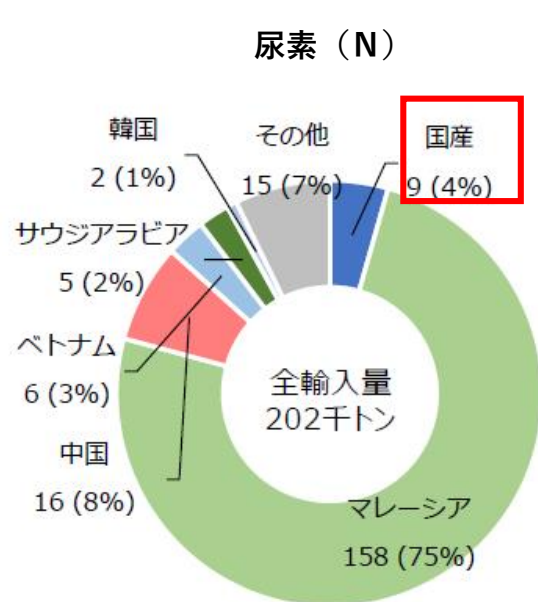
C

腐葉土・苦土
石灰

化学肥料・農薬の原料も海外からの輸入です！

化学肥料の主原料のほぼ全量を輸入
国内資源への転換が必要！

R5 肥料年度（令和5年7月～令和6年6月）



資料：農林水産省作成



またまたクイズです！

日本の平均気温は、100年あたりに何度上昇しているでしょうか？

A

0.55°C

B

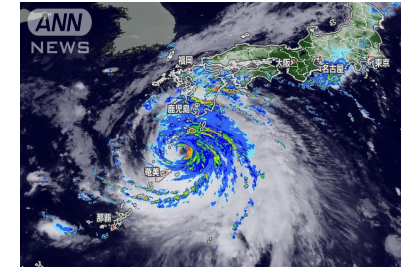
1.40°C

C

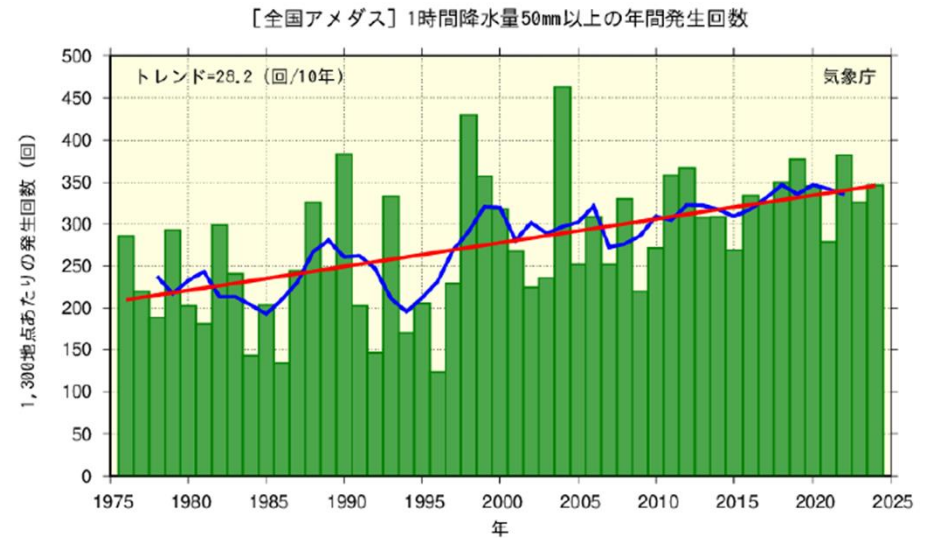
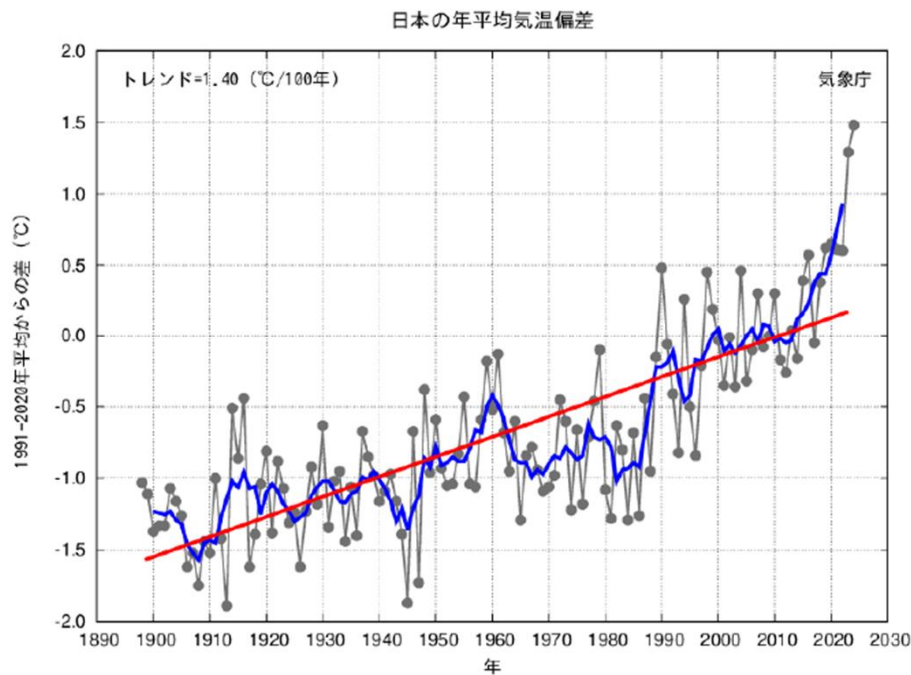
5.25°C

地球温暖化は社会的な問題です！

- 日本の平均気温は、100年あたり1.40℃の割合で上昇
- 2024年の年平均気温は、
統計を開始した1898年（明治31年）以降、最も高い値
- 集中豪雨の発生回数も増加傾向



台風10号（2024年）



- ・ 全国各地での記録的な豪雨や台風等による被害が頻発
- ・ 作物の収量減少・品質低下、漁獲量の減少など、国民の生活にも悪影響



九州北部豪雨（2017年）



山形・秋田大雨
（2024年）



熊本豪雨（2020年）



河川氾濫によりネギ畑が冠水
（2023年秋田県）



台風で被災したガラスハウス
（2019年房総半島）

またまたクイズです！

農業も環境に影響を与えています。
世界の産業全体の中で農林水産関係における温室効果ガスの排出量は約何割でしょうか？

A

約1割

B

約2割

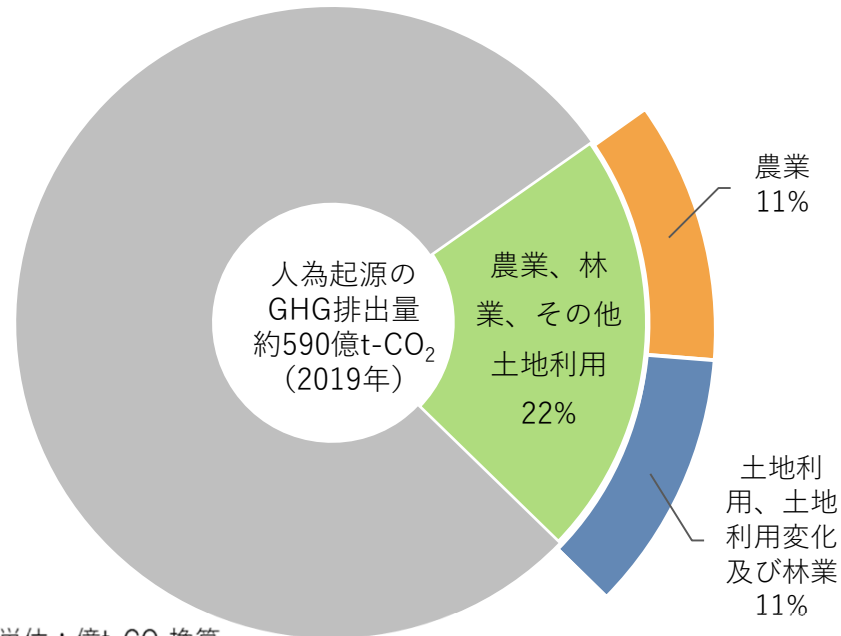
C

約5割

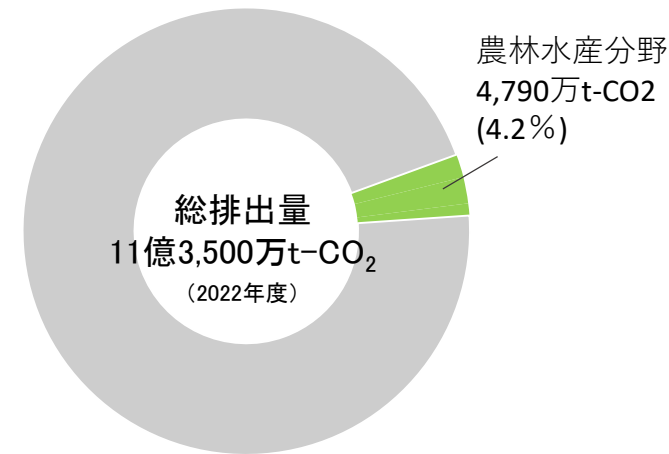
農業も環境に影響を与えています！

デジタル技術や国内資源の活用等により環境負荷を抑えることが必要！

世界（約590億 t）



日本（約11億 t）



スマート農業・農業DX

単位：億t-CO₂換算

*「農業」には、稲作、畜産、施肥などによる排出量が含まれるが、燃料燃焼による排出量は含まない。

出典：「IPCC第6次評価報告書第3作業部会報告書（2022年）」を基に農林水産省作成

出典：国立環境研究所温室効果ガスインベントリオフィス「日本の温室効果ガス排出量データ」を基に農林水産省作成



可変施肥
ドローン
ヒートポンプ
など

主要国は、以前から、環境政策を進める戦略を策定し、実行しています！

EU

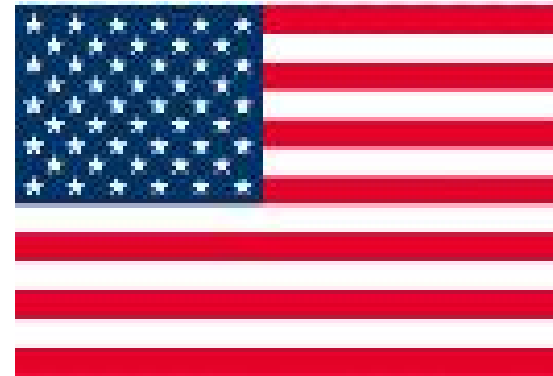


「Farm to Fork戦略」
(2020.5)

2030年までに

- ・化学農薬の使用及びリスクを50%減
- ・有機農業を25%に拡大

USA



「農業イノベーションアジェンダ」
(2020.2)

2050年までに

- ・農業生産量40%増加と
環境フットプリント半減

(注) 環境フットプリントとは、人体の健康、生活の質、生態系など複数の環境影響領域を評価し、一定の算定基準で数値化する方法。

またまたクイズです！

有機食品の売上高が一番大きい国は、
どこでしょうか？

A

日本

B

中国

C

アメリカ

国別の売り上げ額は、
アメリカが8兆円超、
ドイツが2兆円超、中国、フランスが1兆円超です！

国別の有機食品売上額(2022年)



資料 : FiBL & IFOAM「The World of Organic Agriculture statistics & Emerging trends 2024」を基に農林水産省農業環境対策課にて作成

どんどんクイズです！

**基幹的農業従事者※の平均年齢は、
何歳でしょうか？**

※主に農業で生計を立てている人

A

36.2歳

B

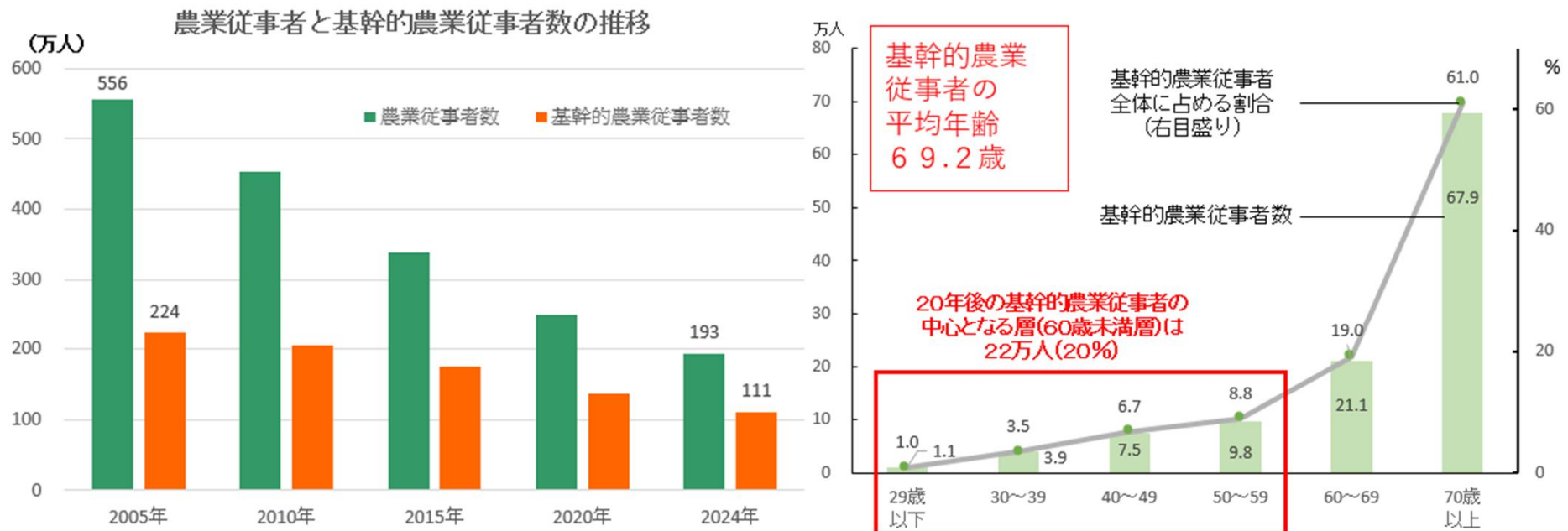
48.6歳

C

69.2歳

基幹的農業従事者数の減少、高齢化への対応が急務！

- ・我が国の人口減少・高齢化が進展する中で、
農業従事者数は、2005年の約556万人から2024年には約193万人と大幅減。
基幹的農業従事者数は、2005年の約224万人から2024年には約111万人と半減。
- ・20年後の基幹的農業従事者の中心となることが想定される60歳未満層は、全体の約2割の20万人程度にとどまっており、農業の持続性を確保するための対応が必要。



資料：

- ・農林水産省「農林業センサス」（2024年のデータは農業構造動態調査結果）。
- ・基幹的農業従事者とは、15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者（雇用者は含まない）。

資料：農林水産省「令和6年農業構造動態調査」を基に作成

注：1) 2024年2月1日時点の数値

2) 「基幹的農業従事者」は15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者

このように、今の日本の農業における課題は、

- **穀物や資材の大宗を輸入に頼っており、国民の生活や農業の継続に不安。**
→ **国内生産の拡大や国内資源の活用が必要**
- **地球温暖化は社会的な問題。**
→ **農業分野でも、環境負荷低減の取組を積極的に行っていくことが必要**
- **日本の農業は、高齢農家が支えており、将来の国民への食料の安定供給に不安。**
→ **農業に参入しやすい環境にするとともに、参入する者を増やしていくことが必要**

改正食料・農業・農村基本法のポイント

(令和6年6月5日に公布・施行)

見直しの4つの方向

世界人口の増加や食料生産の不安定化によって、いつでも、安く、食料が手に入る時代ではなくなる!?

1. 国民の皆さんに食料を届ける力の強化

- 不測時だけではなく、国民一人一人に食料が行き届くよう、**平時から、食料安全保障**に向けて取り組む。
- 国内農業生産を増大**しつつ、輸入の安定確保や備蓄の有効活用などにより、**安定した食料供給**を図る。
- 食料品店の減少やラストワンマイル問題などにより、食料品の入手に困難が生じないように、**食料を届ける力**を整える。
- 輸出を応援**し、農業・食品産業の維持・発展を目指す。
- 農産物等について、**消費者の理解**を得ながら、食料システム全体の中で**合理的な価格形成**を行うための仕組みを構築す。

将来にわたって農業・食品産業を持続するために必要なことは？

2. 次世代へつなぐ、環境にやさしい農業・食品産業への転換

- 環境にやさしい持続可能な農業を展開するため、**有機農業など**を全国に広める。
- 生産、加工、流通、小売といった**食の関係者全員で、温室効果ガスの削減や食品ロス削減**などを目指す。

農業生産を維持するためにどうする？ 20年後には農業者が現在の1/4程度になる!?

3. 新たな技術も活用した、生産性の高い農業経営

- 生産性の高い農業ができるよう、**農地の集積・集約化など**環境を整備。
- スマート農業をはじめとした**新技術や新品種の導入**などにより、更なる生産性の向上を目指す。

農村を元気にするために何ができる？ 農村の地域社会が維持できなくなる!?

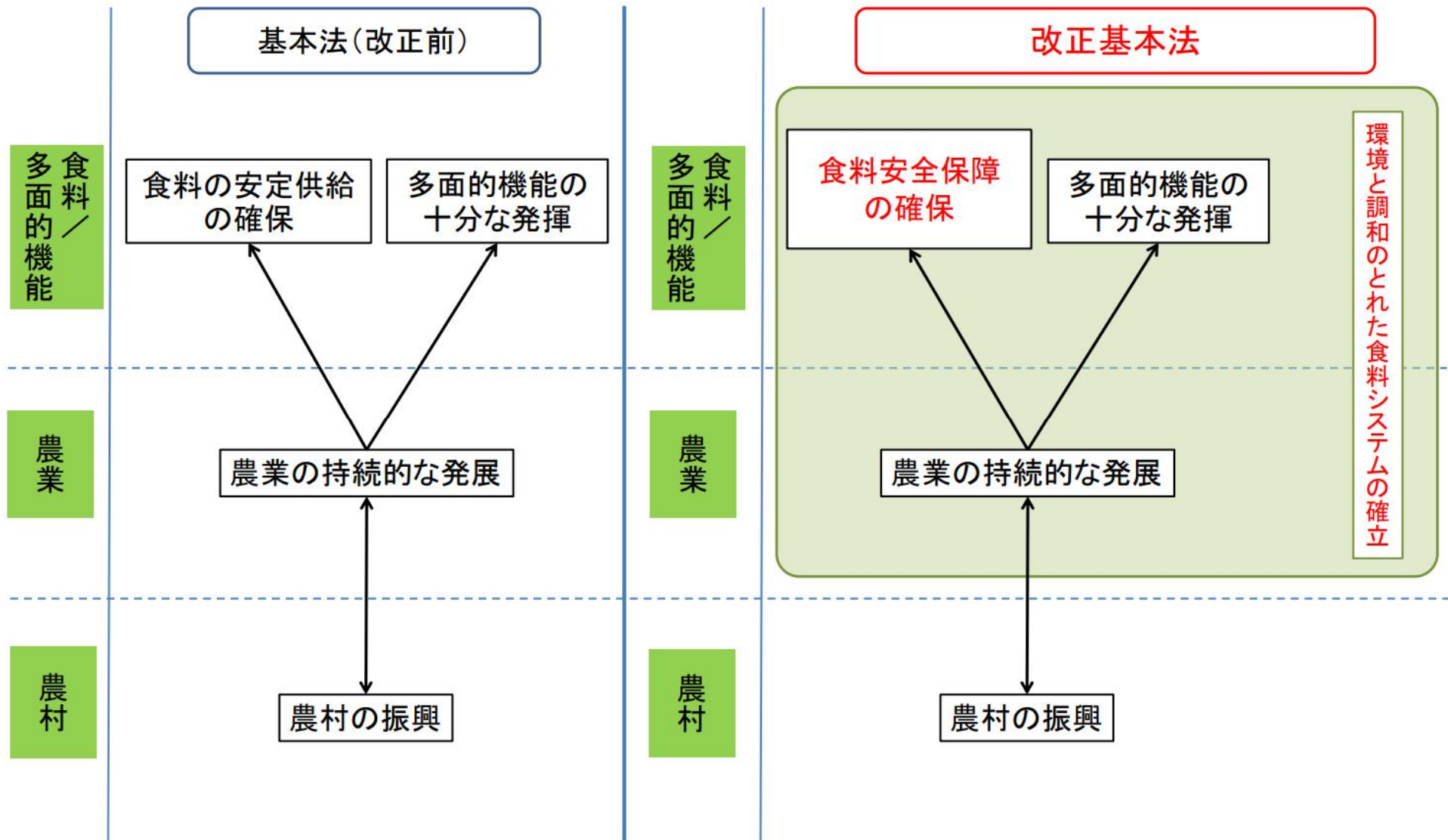
4. 農村・農業に関わる人を増やし、農村や農業インフラを維持

- 農業者、非農業者にかかわらず、**新たな就業機会を確保**するための取り組みを進める。
- 農業インフラについて、**ICT導入やDXの取組等による作業の効率化**を進める。
- 用排水路などを管理しやすいものに整備**し、保全管理しやすくする。
- 人手不足な状況においても、農業者以外の参画を促進し、**農業インフラを地域全体で維持管理**していく取組を進める。

食料・農業・農村基本法
ホームページ



改正食料・農業・農村基本法の基本理念



→ 令和7年4月11日に、新たな「食料・農業・農村基本計画」を閣議決定

次は、

**基本法の改正により、
新たに政策の柱に追加された、
「環境と調和のとれた食料システムの確立」
について説明します。**

さてクイズです！

**地球温暖化等の課題に対応するために、
農林水産省が策定した戦略は、
何でしょうか？**

A

**地球温暖化
防止戦略**

B

**みどりの食料
システム戦略**

C

**環境にやさし
い農業戦略**

地球温暖化等の課題に対応するため、2050年を目標に、 「みどりの食料システム戦略」を策定しました！

(令和3年5月)

令和4年に、「みどりの食料システム法」を施行！

- 農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現
 - (注) CO2ゼロエミッション化とは、2050年までに化石燃料起源のCO2排出量をゼロにすること。
- **化学農薬の使用量 (リスク換算) を50%低減**
- **輸入原料や化石燃料を原料とした化学肥料の使用量を30%低減**
- 耕地面積に占める**有機農業の取組面積の割合を25%(100万ha)に拡大**

経済



持続的な産業基盤の構築

- ・**輸入から国内生産への転換**
(肥料・飼料・原料調達)
- ・国産品の評価向上による輸出拡大
など

社会



国民の豊かな食生活 地域の雇用・所得増大

- ・生産者・消費者が連携した
健康的な日本型食生活
- ・地域資源を活かした地域経済循環
など

環境



将来にわたり安心して 暮らせる地球環境の継承

- ・**環境と調和した食料・農林水産業**
- ・化石燃料からの切替による
カーボンニュートラルへの貢献
など

鹿児島県も「みどり食料システム法」の下、環境負荷の低減に関する目標を策定しています！

【みどりの食料システムの実現に向けた指標】

化学農薬の使用量の減少 34kg/ha $\Rightarrow$ 31kg/ha (R12)

化学肥料の使用量の減少 272kg/ha $\Rightarrow$ 218kg/ha(R12)

有機農業取組面積の拡大 999ha $\Rightarrow$ 2,000ha(R13)

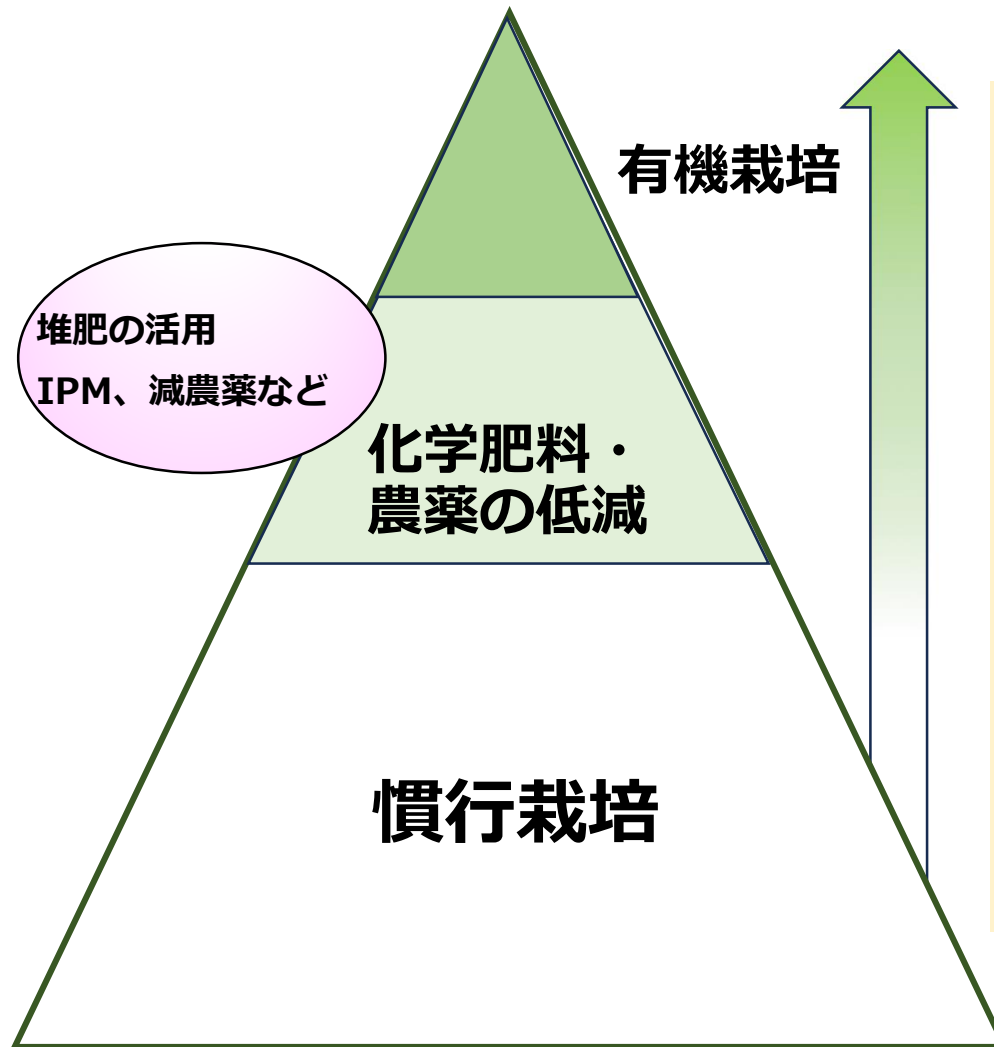
(有機JAS認証取得割合) (80%) (90%)

バイオマス利用拡大 88% $\Rightarrow$ 96%(R7)

産業部門における温室効果ガスの排出量の減少

2,388千トンCO₂ $\Rightarrow$ 1,308千トンCO₂(R12)

栽培方法の転換の考え方（イメージ）



- ・ みどりの食料システム戦略では、化学肥料・農薬の使用量の低減、有機農業の拡大を推進。
- ・ **環境負荷低減**に取り組みつつも、**農業所得を十分に確保し、農業経営を継続**できることが大切。
- ・ **地域の風土、作物の特性**なども踏まえ、まずは、**できることから始める**ことが適当。

(参考) 堆肥等の地域資源を活用した肥料 (鹿児島市：JA鹿児島県経済連)

JA鹿児島県経済連は、化学肥料の原料価格高騰に対応するため、
畜産堆肥を活用した低コスト肥料（堆肥と化学肥料を混合したペレット肥料）
を開発
主に、茶用、園芸用として販売



(株) JA物流かごしま 肥料工場



ミドリッチ茶1号、ミドリッチ茶2号、アグリッチ888

(参考) 下水汚泥の利用 (鹿児島市水道局下水汚泥堆肥化場)

下水汚泥を利用した肥料を開発
年間約1万トンの製造・販売



下水汚泥発酵肥料「サツマソイル」



発酵中の堆肥

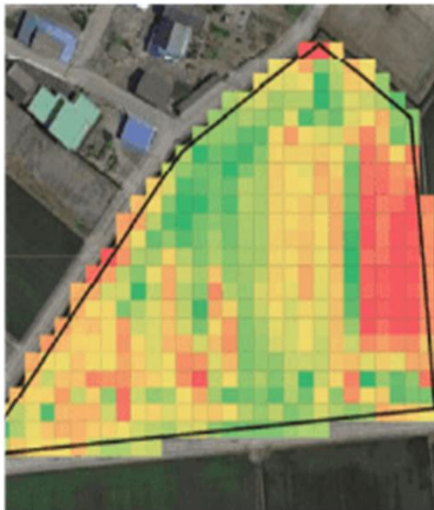


完成した堆肥

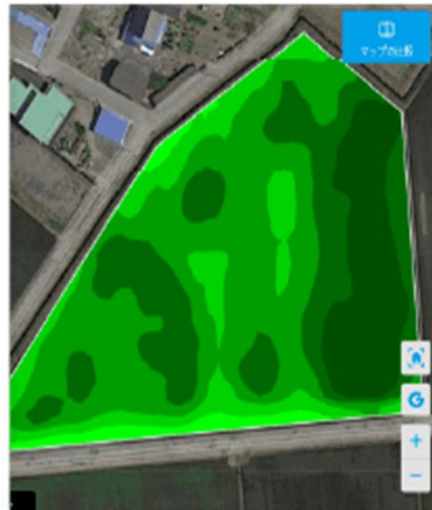
(参考) 衛星データを活用した可変施肥の実証 (さつま町：鹿児島県×ザルビオ)

ザルビオの衛星とセンシングデータを活用し、土壌や生育状況に応じて、必要な場所に必要な量だけ施肥
これにより、化学肥料の使用量が減

実際の収量データマップ



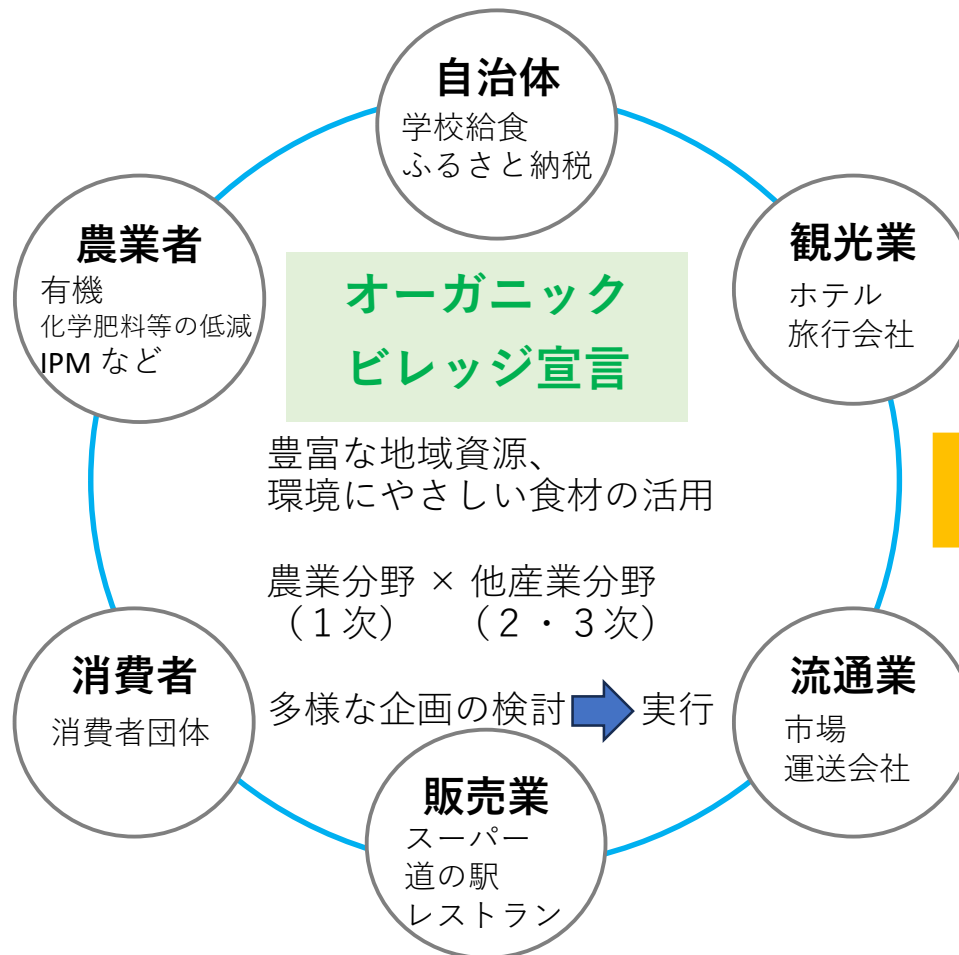
地力マップが示す地力



土壌等の状況に応じて適量の肥料を投入

オーガニックをテーマに、 地域資源をフル活用し、鹿児島を盛り上げる！

- ・ 鹿児島には、自然、農産物等の地域資源が豊富
- ・ 各産業の関係者がコンソーシアムを組成し、「オーガニックビレッジ宣言」
- ・ 各産業分野が連携し、
オーガニックをテーマとした各種イベントを企画
- ・ 農林水産省が政策等で後押し



有機農業の拡大



スーパーでの販売



ホテルでのイベント



観光ルートの確立



学校給食での地場食材の
活用（日本型食生活）



直売所・道の駅での販売



海外・国内の観光客
年間約2,000万人※



※ R 6 年「延べ宿泊者数」と「延べ日帰り客数」の合計（「鹿児島県観光統計」から引用）

鹿児島・産業の持続的な発展

さてクイズです！

**鹿児島県内で「オーガニックビレッジ」
に取り組んでいる市町村は
いくつあるでしょうか？**

A

30

B

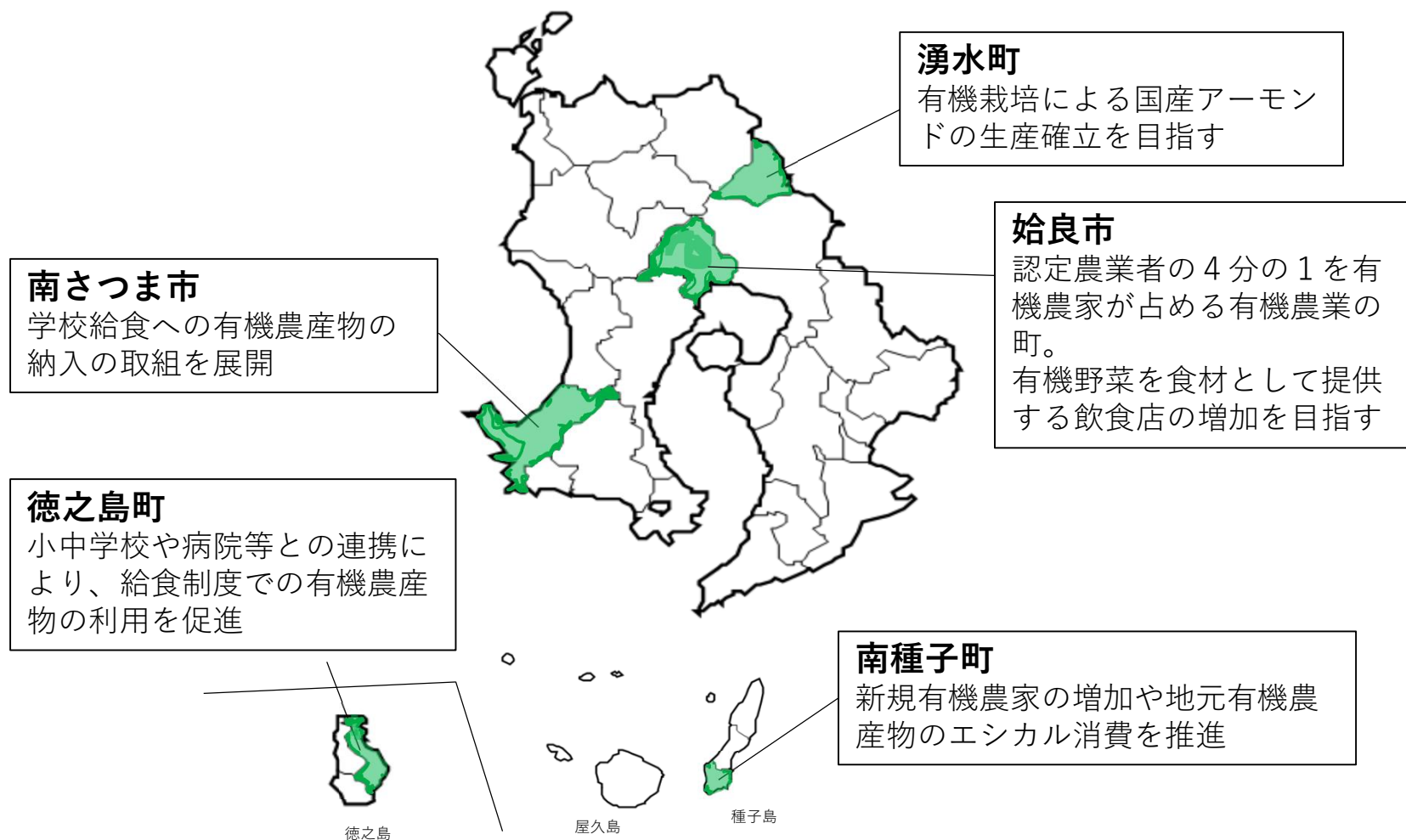
15

C

5

「オーガニックビレッジ」に取り組んでいる鹿児島県の自治体

※「オーガニックビレッジ」とは、みどりの食料システム戦略推進交付金（有機農業産地づくり推進（緊急）事業）を活用し、有機農業の産地づくり等に取り組んでいる自治体。



※令和7年2月7日時点で、**鹿児島県は5市町**

さてクイズです！

「有機農産物」として販売するには、
どのマークが必要でしょうか？

A



B



C



(参考) 環境にやさしい農産物の表示

有機JAS



農薬や化学肥料などの化学物質に頼らない
ことを基本として自然界の力で生産された食品

IPM (総合的病害虫・雑草管理)



「かごしまのIPM」PRキャラクター
「チーム・マモット」

化学合成農薬の代わりに、てんとう虫のような益虫
(えきちゅう：天敵のこと) などを使って害虫を退治



K-GAP（かごしまの農林水産物認証制度）



鹿児島県が、安心・安全な農林水産物を生産するために
取り組むべきことを定め、それに沿って生産



(参考) 組合で有機農業 (鹿児島市：かごしま有機生産組合)

**生産農業者数 約165名
うちJAS有機認証済 約100名**



有機JAS法に対応した育苗（始良市）

かごしま有機生産組合のホームページ



有機農産物の直営店（「地球畑」）



有機JAS認証の自社工場で加工品を製造

<https://kofa.jp/>

(参考) 有機栽培の桑葉で6次産業化 (始良市：株式会社わくわく園)

「消えゆく桑の葉に再び光を」、
「食べるものが体を作る」の考えで、
有機栽培による桑葉の生産



有機JAS認定圃場（桑葉）



有機JAS認証工場で桑茶などを製造
(自社完結型ビジネスモデル)



観光地の売店でも販売

株式会社わくわく園のホームページ <http://wakuwakuen.co.jp/>

(参考) IPM農法によるオクラの生産 (指宿市：JAいぶすきエコオクラグループ)

天敵昆虫等を活用し、
化学農薬の使用量を減

会員23名 栽培面積6.4ha



ハウス栽培オクラ



露地栽培オクラ



生育中のオクラと花

- ・ オクラ畑の周りにバンカー植物（ソルゴー）を栽培。
- ・ ソルゴーには、オクラに害のないアブラムシが発生。そこに益虫のテントウムシ等呼び込む。
- ・ そして、テントウムシ等がオクラに繁殖したアブラムシも食べる。

<オクラ> <ソルゴー>



ヒメカメノコテントウ

VS



アブラムシ

(参考) IPM農法によるピーマンの生産 (志布志市：JAそお鹿児島島ピーマン部会)

天敵昆虫等を活用し、
化学農薬の使用量を減

会員100名 栽培面積28ha



生育中のピーマン



ヒメカメノコテントウ

VS



ヒエノアブラムシ

(参考) JGAPを取得し、減農薬栽培 (薩摩川内市：有限会社松田農場)

金柑では、日本初の「JGAP」を2013年に取得
有機肥料を活用しつつ、減農薬栽培を実施



(参考) ナノファイバーで減農薬 (薩摩川内市：須賀農園)

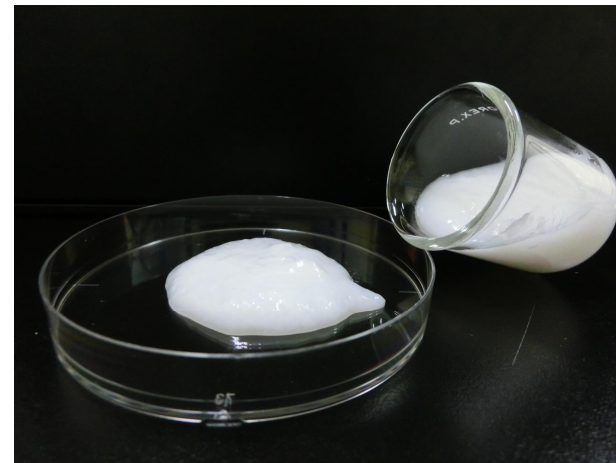
中越パルプが開発したセルロースナノファイバー（竹の抽出液で細菌等の侵入を防ぐ効果がある）を用いた物理的防除により、化学農薬の使用低減に寄与



ハウス内の鉢植えアジサイ



栽培中のラナンキュラス



ナノファイバー

さてクイズです！

農産物の環境負荷低減の取組を
見える化するラベルは何でしょうか？

A

みせるらべる

B

わかるらべる

C

みえるらべる

(参考) 農産物の環境負荷低減の取組の「見える化」

- 化学肥料・化学農薬の使用低減などの栽培情報を用いて、温室効果ガス削減への貢献の度合いを、星の数で表示。

(米の場合の例)

生物多様性保全への配慮

<取組一覧>

化学農薬・化学肥料の 不使用	2点
化学農薬・化学肥料の 低減 (5割以上10割未満)	1点
冬期湛水	1点
中干し延期または中止	1点
江の設置等	1点
魚類の保護	1点
畦畔管理	1点

★ : 取組の得点1点
★★ : // 2点
★★★ : // 3点以上



見る × 選べる
≡
みえるらべる

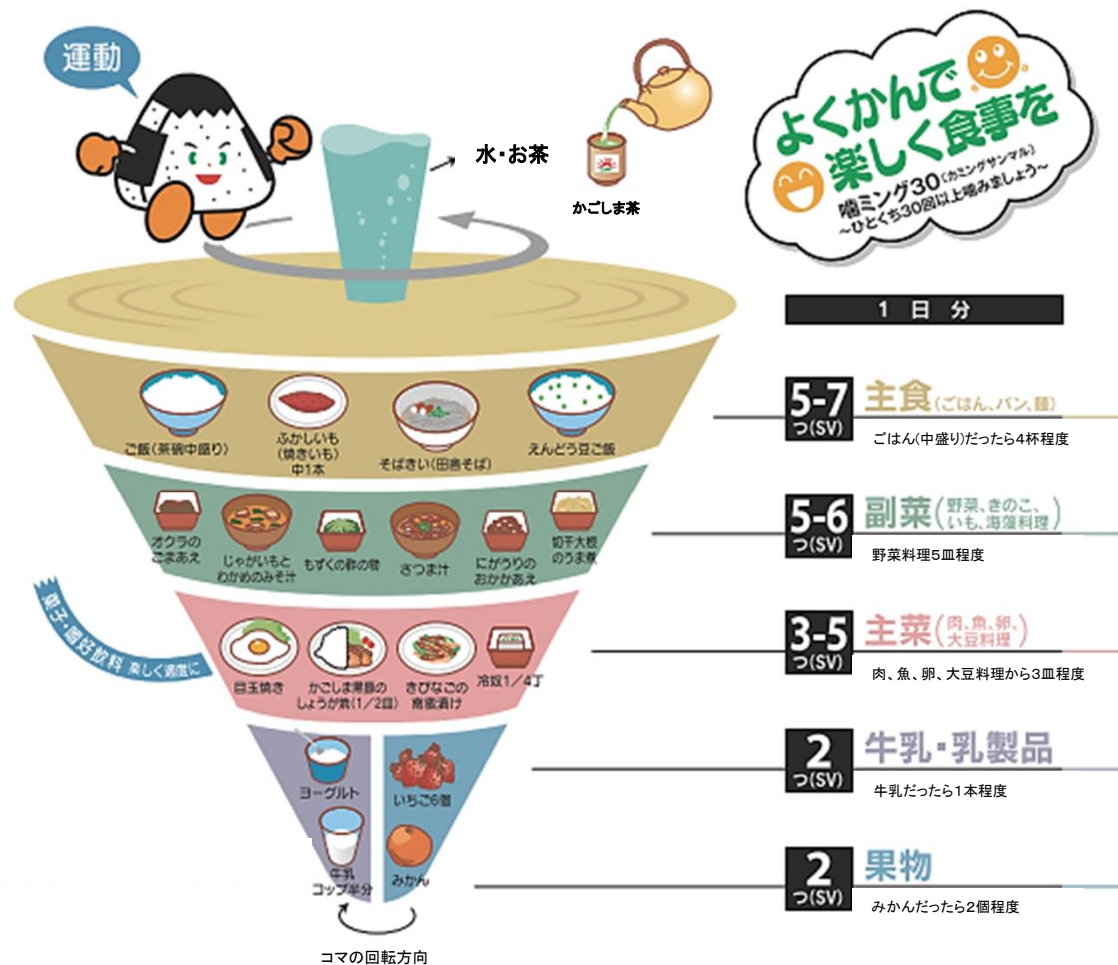


【鹿児島市の店舗の様子】



**バランスの良い食生活や
地産地消も、大切！**

主食、副菜、主菜、牛乳・乳製品、果物の5つのグループ
まんべんなく、コマの形になるように（上の方にあるグループ
ほどしっかり）食べると、食事バランスはOK！



写真提供：鹿児島県栄養士会

食事バランスガイド (かごしま版)

料理例など
詳しく知りたい方は、
こちらから



資料：鹿児島県

鹿児島県内で作られたものを食べると、地産地消！
例えば、学校給食・・・
今日のメニューの食材は、
何だろう？ どこで作られているんだろう？
どんな栽培方法なんだろう？

きびなご：□□産

牛乳：◇◇産

黒糖：▽▽産

米：○○産

野菜：△△産



写真提供：鹿児島市郡山学校給食センター

地産地消・・・消費者も安心して食料を調達。 農業者も売り先がはっきりして、安心！



学校給食

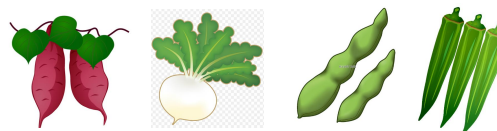
県内産の食材や地場産の有機野菜を活用



写真提供：始良市



スーパー、直売所など



鹿児島県産農産物



家庭での食事

みどりの食料システムの実現に向けた 九州農政局鹿児島県拠点の取組

(参考) 令和6年度の取組

○環境にやさしい農業研修

化学肥料・農薬の使用を抑えた農業、
有機農業を始めるための技術やノウハウの習得の場
消費者にも知ってもらう！

- ・7月30日(火)@鹿児島県農業開発総合センター
- ・12月11日(水)@始良市



【高速局所施肥機による実演】



【有機育苗施設】



【有機生産組合からの説明】

○農業体験、料理実習、食育セミナー

消費者に、環境にやさしい農業を知ってもらう、
有機食材による郷土料理を作って食べてもらう、
食育セミナーで日本型食生活の必要性を理解してもらい、
地元の食材を食べることを習慣に！

- ・7月28日(日)@NPO法人霧島食育研究会
- ・8月23日(金)食と音楽のランチコンサート
- ・10月19日(土)有機野菜を使ったクッキング講座
- ・1月18日(土)鹿児島県栄養士会の料理教室



○環境にやさしい農産物のPR販売

スーパーなどの店頭で、消費者に対して、環境にやさしい農産物の価値を直接伝える！
(12月8日は有機農業の日)

- ・ 12/7～8 イオン九州
(イオンモール鹿児島)
- ・ 12/10 城山ストアー (高見馬場店)
- ・ 12/11 城山ストアー (アミュプラザ店)
- ・ 1/25 エーコープ鹿児島 (いしき店)
- ・ 1/25～26 エーコープ鹿児島
(サザウイン店)
- ・ 2/14～16日 地球畑
(西田店、荒田店、谷山店)
- ・ 2/21～24 山形屋ストア
(AMU WE店、皇徳寺店)
- ・ 3/15～16 ニシムタ (鴨池店)

イオンモール鹿児島



城山ストアー



エーコープ鹿児島いしき店



地球畑



山形屋ストア



ニシムタ



「オーガニック・地産地消等ツアールート」 も作ってみました！

「自然」×「産業」×「有機食材」 ➡ 鹿児島県の
付加価値向上！

令和6年度は、
・ 錦江湾一周
・ 始良・伊佐・霧島方面
・ 北薩方面
・ 南薩方面
の4ルートを作成

今後は、
鹿児島近郊、種子島、
奄美大島方面を検討



九州農政局鹿児島県拠点のホームページ

[https://www.maff.go.jp/kyusyu/kagoshima/Introduction to the course in the southern Satsuma area.html](https://www.maff.go.jp/kyusyu/kagoshima/Introduction%20to%20the%20course%20in%20the%20southern%20Satsuma%20area.html)

みどり戦略学生チャレンジ

【第1回の鹿児島県内の受賞校】

大臣官房長賞

- ・鹿児島工業高等専門学校
- 新規下水汚泥肥料を用いた茶栽培試験

九州農政局長賞

- ・鹿児島工業高等専門学校
- 果樹剪定枝を用いたきのこ栽培技術の開発

九州みどりチャレンジ賞

- ・鹿児島工業高等専門学校
- 慢性腎臓病患者のための低カリウムきのこの栽培技術の開発
- ・鹿児島県立種子島高等学校
- 肉牛飼育におけるペーパージュレッターダストの敷料利用および堆肥化に関する研究

第2回

サステナブルなキミの取組を全国へ

挑め! みどりの挑戦者たち!

近年、気候変動による被害が各地で発生しています。また、農村における働き手の高齢化や担い手不足も深刻です。このような背景を踏まえ、農林水産省では、2050年に向けて、環境にやさしく、かつ生産性の高い、持続可能な食料・農林水産業の実現をめざし、2021年に「みどりの食料システム戦略」を策定しました。2050年に日本を担う学生の皆さんは、まさにみどり戦略の主力。日本の食料・農林水産業をリードするために、環境にやさしい取組にチャレンジしてみませんか。

期間延長しました!

内容
みどりの食料システム戦略に基づいた取組を実践
●具体例
農産・食品廃棄・廃棄物、下水汚泥の肥料化・飼料化
生産/化学肥料の削減（土壌改良剤の活用、有機肥料の活用）、化学農薬の削減（減農薬の導入、ドローンを用いたピンポイント農薬散布、防草機の導入等）、CO₂の削減（中干し農業の導入、パイオニアの農地土壌への投入等）
加工・流通・消費段階にわたる持続可能な食料システムの構築、環境負荷を削減した農産物の市場拡大、持続可能な食料システムの構築、環境負荷を削減した農産物の市場拡大、持続可能な食料システムの構築、環境負荷を削減した農産物の市場拡大
消費・食品ロスの削減、消費者に対する環境配慮農産物の意識調査、地域の企業等と協働した環境食料システム構築の推進等
・参加校を絞りこみ、ポスター・発表動画を「学生チャレンジ」として各イベント、YouTube 配信等により紹介
・意見交換会等による参加チーム間の交流を予定
「第2回みどり戦略学生チャレンジ」の結果はこちら▶

募集期間
2025 (令和7年)
1m 2m 3m 4m 5m 6m 7m 8m 9m 10m 11m
参加登録期間 4/1 - 7/31
ポスター提出期間 8/1 - 11/30
取組実施期間 1/1 - 11/30
2025 2026 (令和8年)
12m 1m 2m 3m
地方ブロック審査 全国審査 全国大会 (表彰式・発表会) 2/14
全国出場者決定

対象
01 高校の部
(高等学校、高等専門学校、高等専門学校 (3年生以下) の学生により構成されるグループ又は個人)
02 大学・専門学校の部
(大学、短期大学、専門学校、高等専門学校 (4年生以上) の学生により構成されるグループ又は個人)

事務局
農林水産省大臣官房みどりの食料システム戦略グループ
経営局就農・女性課
☎ 03-3502-8056 📧 midori-challenge@maff.go.jp

農林水産省ホームページ (みどり学生チャレンジ)
<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/challenge.html>

次は、

**「スマート農業」
「農業DX」
について説明します。**

**デジタル技術が進化していく中で、
農業分野でも、農業経営や地域の課題を解決するため
に、様々な取組が始まっています。**

農作業の高度化・効率化の変遷（稲作の例）



さてクイズです！

「スマート農業」と「農業DX」
の違いは何でしょうか？

いろんな考え方がありますが、

「スマート農業」は、

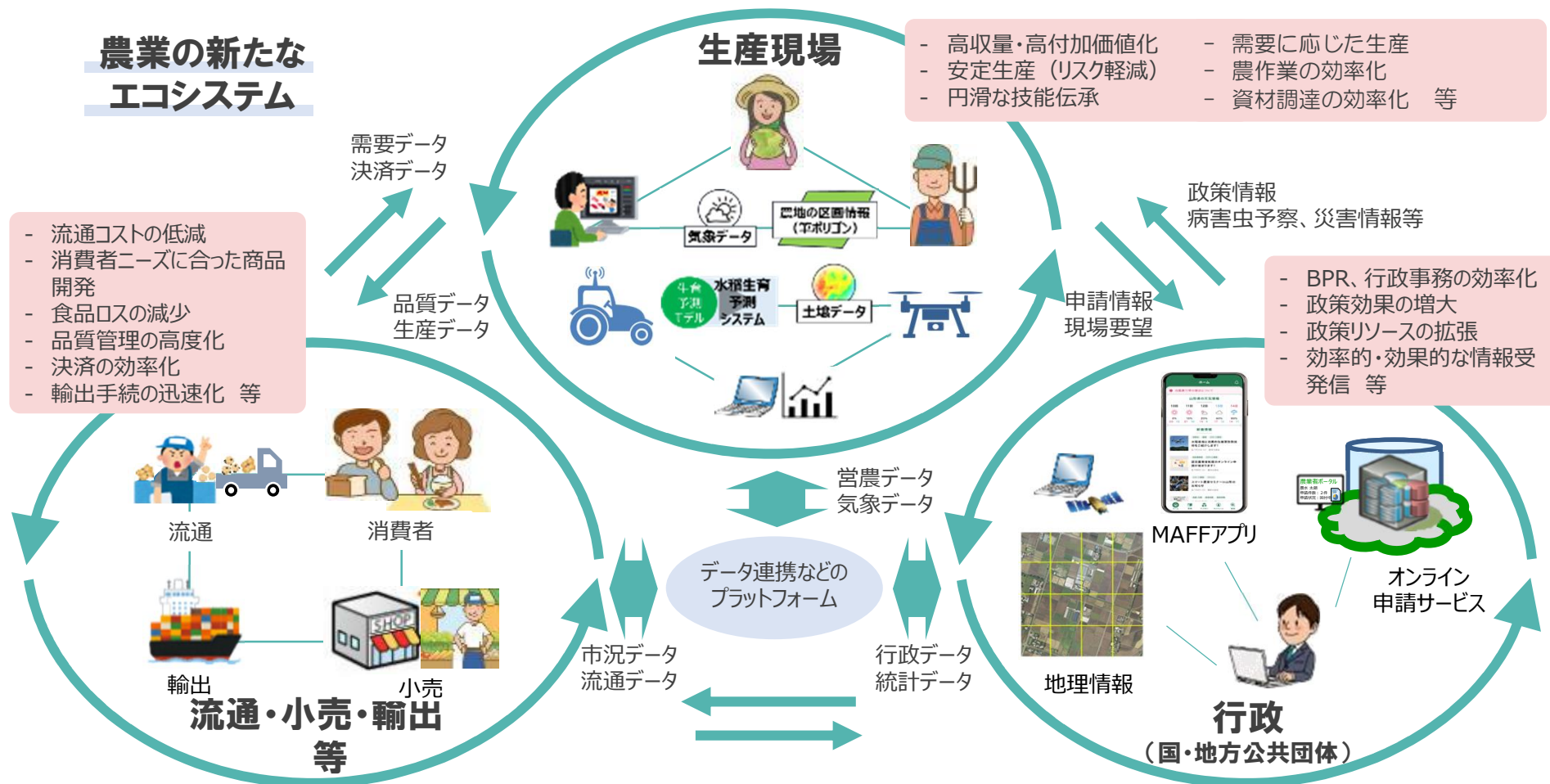
ロボット、AI、IoTなどのデジタル技術を活用して、
労働力不足を補う、農業経営や地域農業を効率化する
のが一般的

「農業DX」は、

農業のデジタルトランスフォーメーションのことで、
デジタル技術だけでなく、データも活用して
農業経営や地域農業を変革することがねらい

農業DXにより実現する農業の未来

- デジタル技術を活用した様々な主体がデータでつながり、
一見矛盾する課題を乗り越えるイノベーションを起こし、消費者ニーズに的確に応える価値を創造・提供できる農業へ。



（2019年6月7日 IT総合戦略本部提出資料（抜粋、一部時点修正））

鹿児島県でのスマート農業・農業DX

ドローン

ドローンによる防除・施肥



ドローンによる遮光剤塗布



自動運転

自動走行トラクター



無人自動運転散布車両
による防除



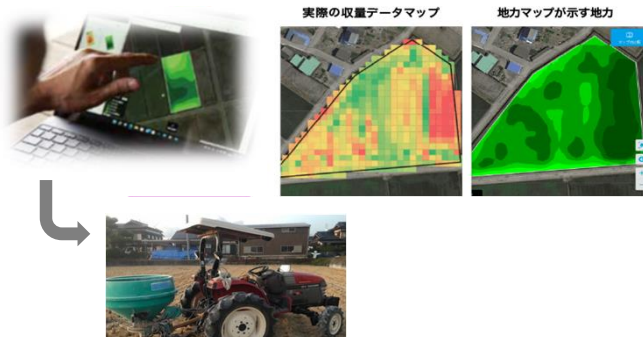
営農支援システム

システムによる作業管理等
による営農の効率化



センシング

人工衛星の画像データ等の分析
による可変施肥



環境制御

気温、CO2、日射量等のデータ
に基づく栽培管理



次は、

**輸出拡大に向けた取組について
説明します。**

さてクイズです！

**国の掲げる2030年の輸出額の目標は、
いくらでしょうか？**

A

100億円

B

1兆円

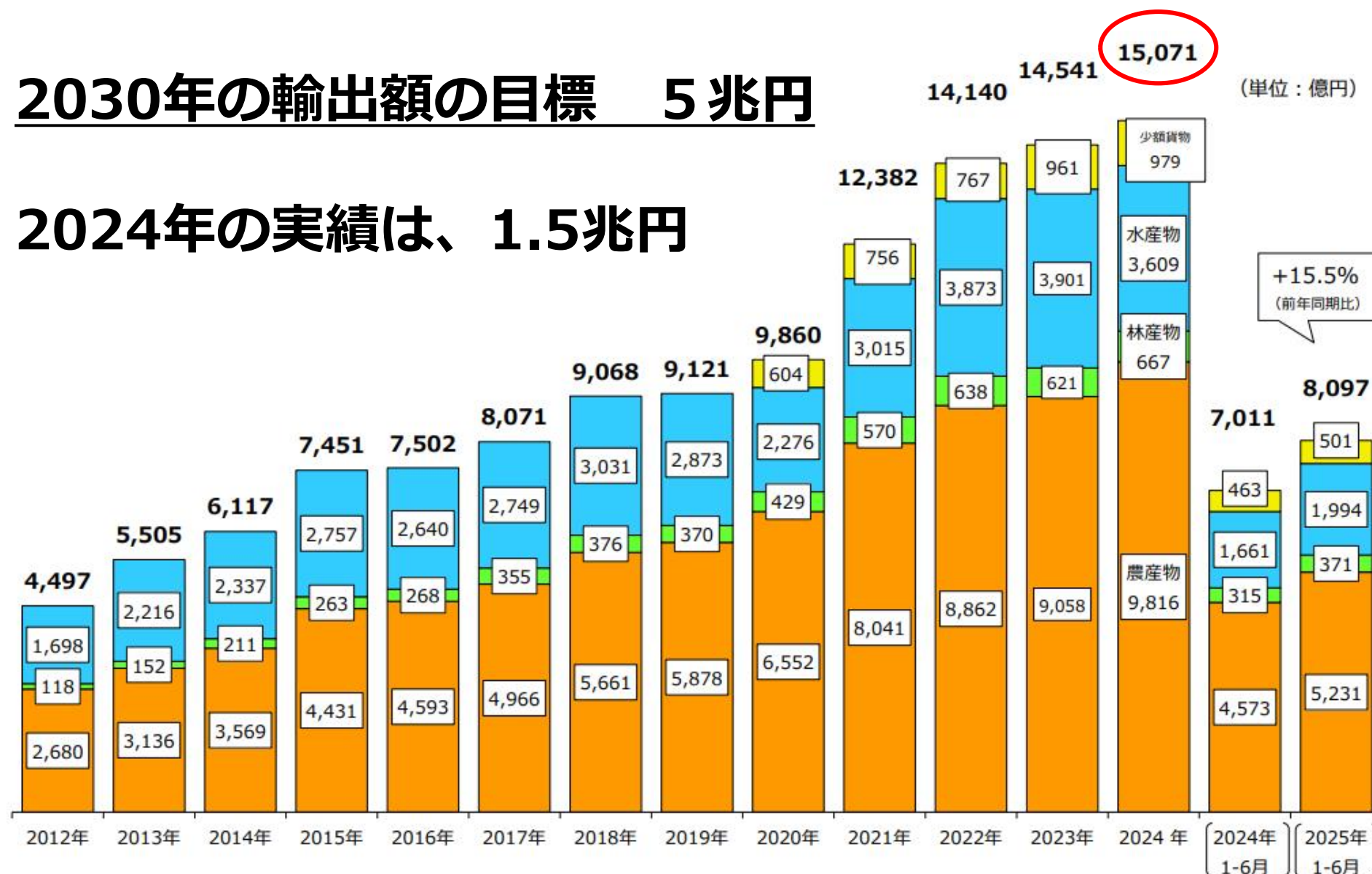
C

5兆円

農林水産物の輸出額の推移

2030年の輸出額の目標 5兆円

2024年の実績は、1.5兆円



鹿児島県における農林水産物の輸出額の推移



さてクイズです！

鹿児島県の農林水産物・食品の輸出額で、
一番大きい品目は何でしょうか？

A

牛肉

B

お茶

C

きんかん

鹿児島県の主な輸出品目（上位5位、令和6年度）

- 1位 牛肉 172.5億円（→ 米国、EUなどへ）
- 2位 養殖ブリ 148.6億円（→ 米国、香港などへ）
- 3位 お茶 63.4億円（→ 米国、EUなどへ）
- 4位 丸太など 47.3億円（→ 中国などへ）
- 5位 さつまいも 8.5億円（→ シンガポールなどへ）

(参考) カミチクの食肉輸出

- ・ 鹿児島県内の生産者（26社）及び(株)カミチクファームにて生産された和牛を中心とした牛を鹿児島食肉センターでと畜し、(株)カミチクが加工・輸出を行っている。
- ・ 令和5年にコンソーシアムを設立。



(参考) ヘンタ製茶の輸出拡大

- ・平成27年から有機茶などの輸出に取り組む。
- ・有機茶を健康志向の強い層をターゲットに売り込み、輸出拡大につなげる。
- ・効果的なPRにより、自社ブランドの評価向上を図る。
- ・海外向けに、英語による説明を併記したパンフレットを作成。



(参考) 大吉農園の野菜輸出

- ・ 令和元年 1 1 月から輸出に取り組む。
- ・ JGAP、ASIAGAPを取得し、輸出先国のニーズに対応。
- ・ 輸出先の商品サイズや梱包個数に応じるため、栽培品種の検討と生産計画を見直し対応。
- ・ 経営理念は、消費者目線にたち、我が子によろこばれる野菜づくり。



(参考) Japan potatoのサツマイモの輸出

- ・ 2018年から輸出事業を開始し、シンガポール、香港等へ輸出。輸出量の拡大に伴い、鹿児島県だけでなく茨城県、千葉県の生産者と契約し商品を確認している。
- ・ 国際認証の取得として、グローバルGAP認証とUSDA（米国）の有機認証を取得済。

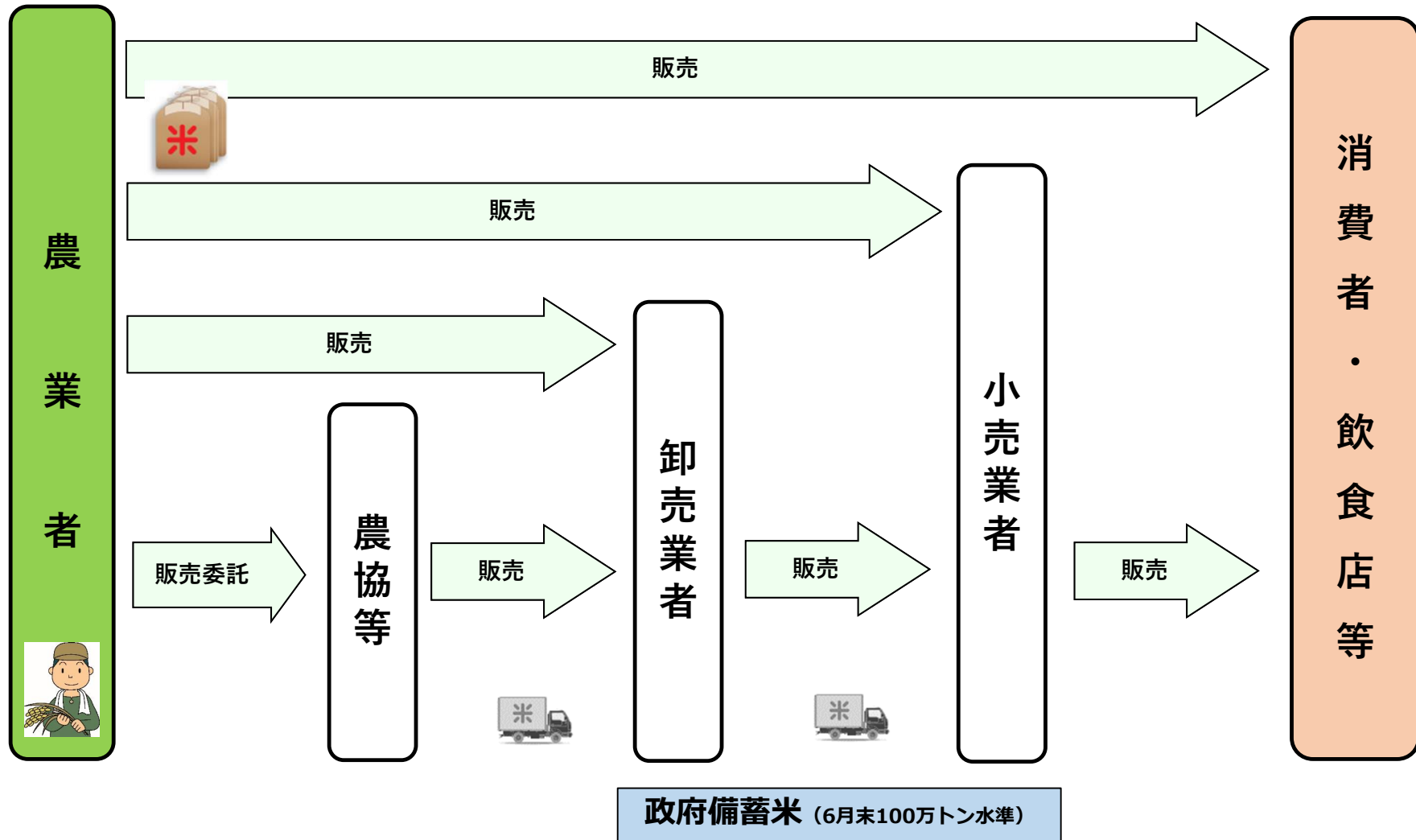


次は、

最近の米事情について説明します。

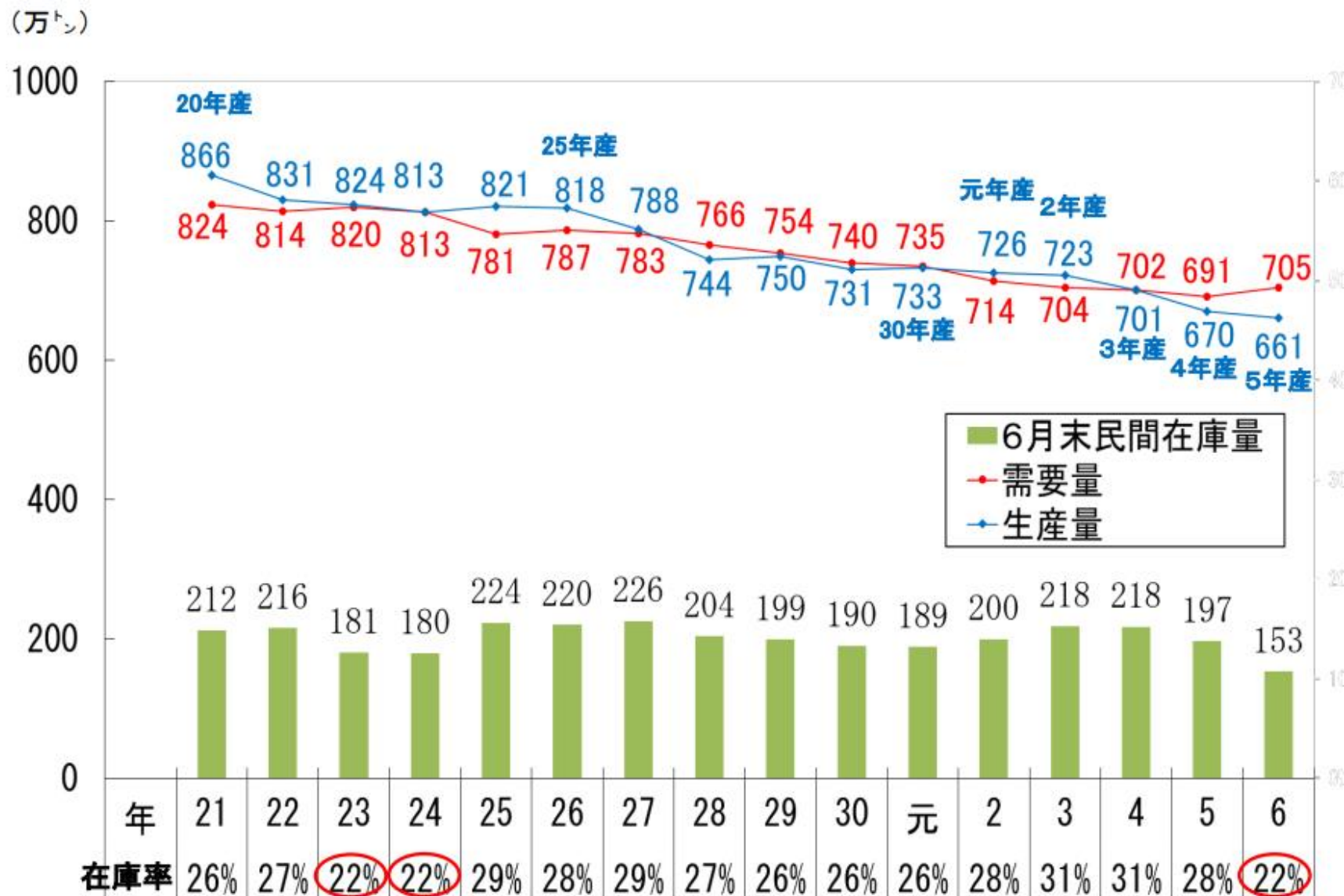
米の生産・流通の主な流れ

販売先を確保できない農業者は、通常は農協等に販売委託

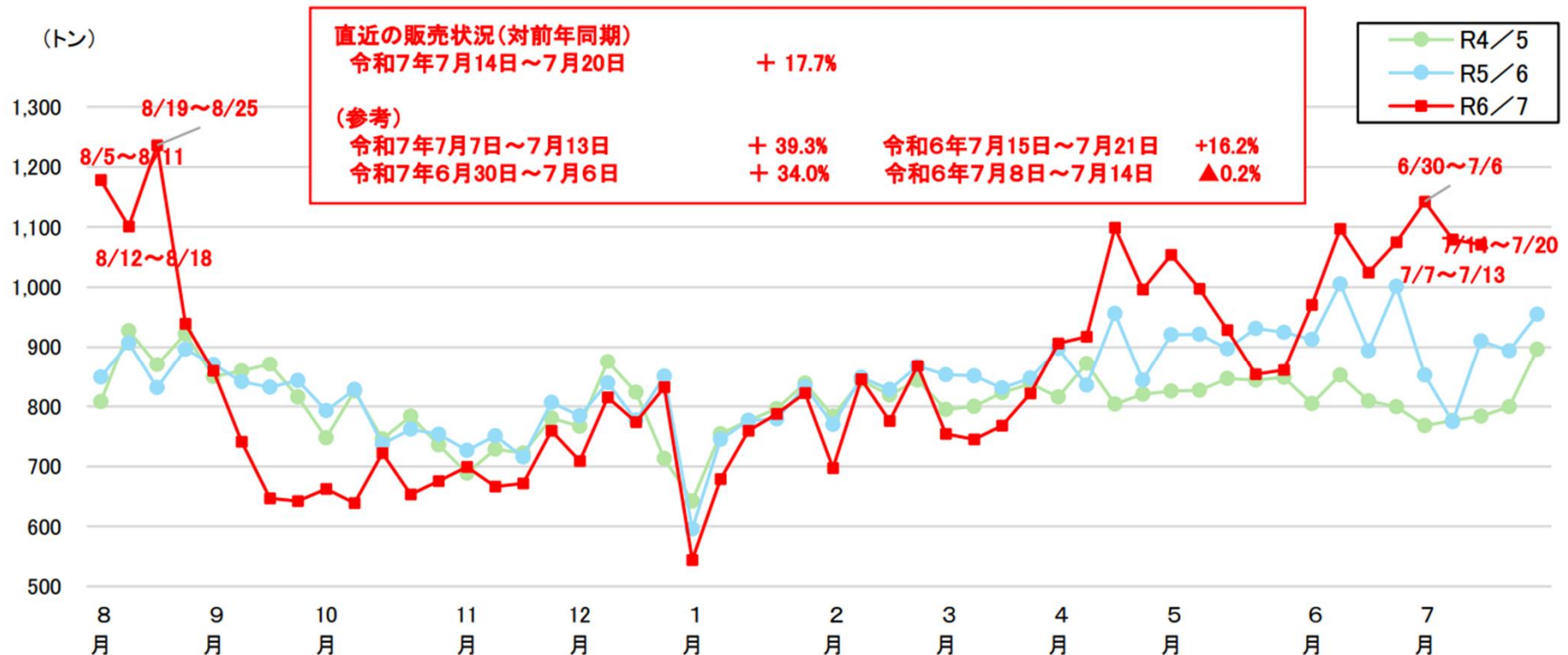


※ 米は、主食用米のほかに、鹿児島県内では、焼酎用、酢用、菓子用などに流通しています。

昨年6月末の民間在庫量は、近年では低い水準 (米は秋に収穫されて販売開始。6月末頃が通常端境期)

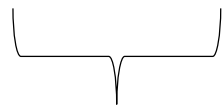


スーパーでは、昨年夏に、買い込み需要が発生



資料:(株)KSP-SPが提供するPOSデータ(全国約1,000店舗のスーパー、生協等)に基づいて農林水産省が作成。

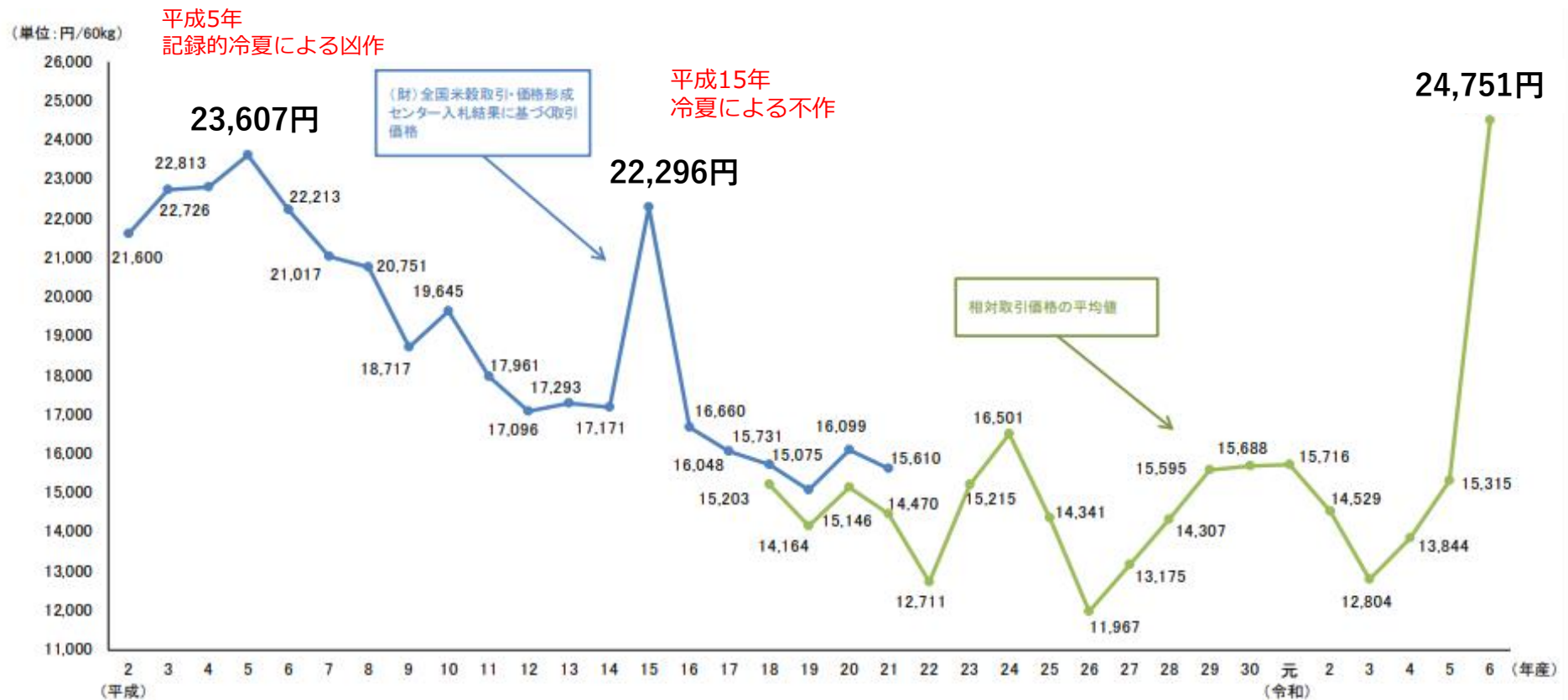
注:週次データを月ベースに当てはめているため、実際の月とは異なる場合がある。



南海トラフ地震警報、大型台風などの影響

価格は需要と供給のバランスで決まる

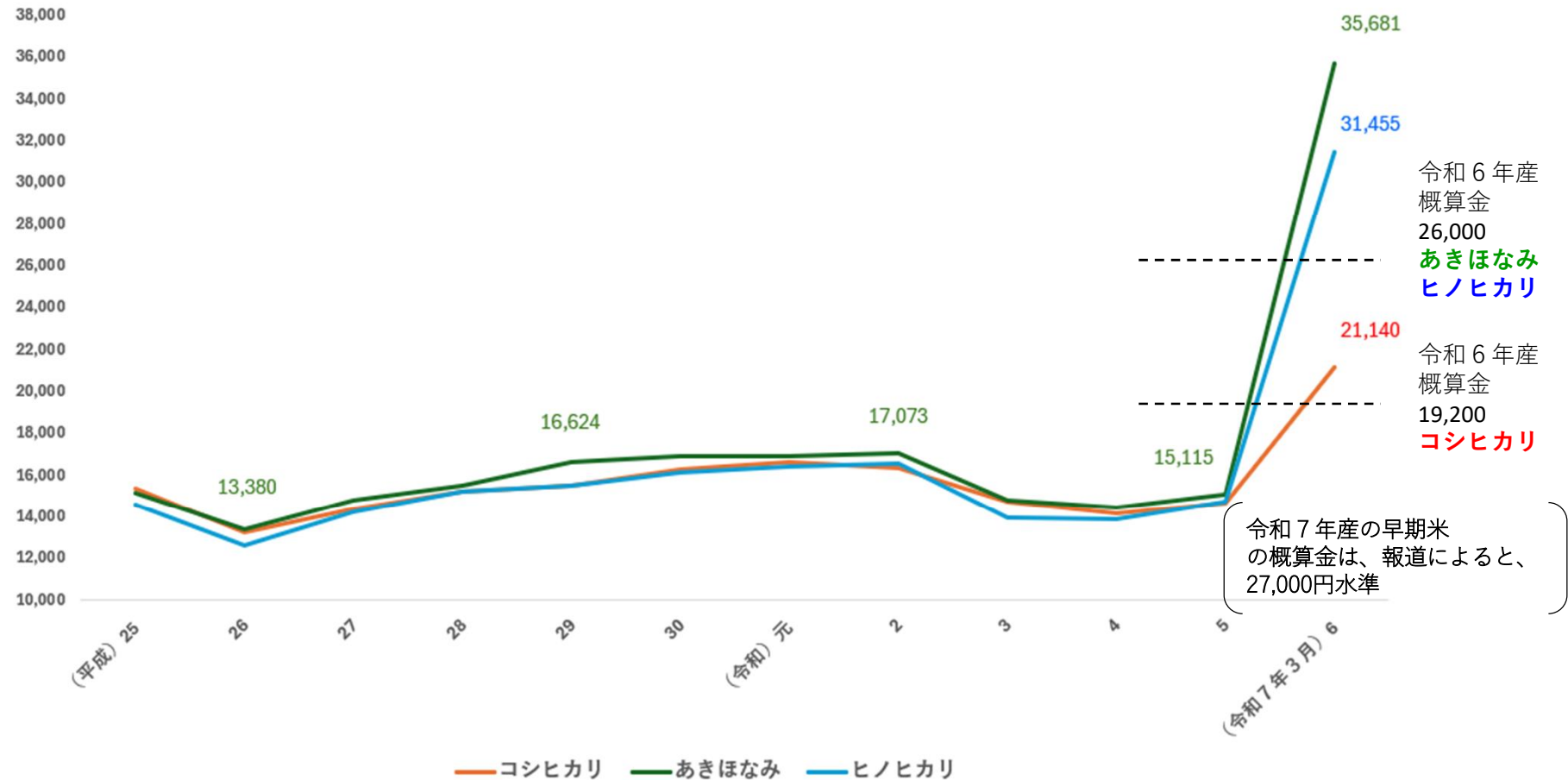
平成の5年産や15年産は、不作で生産量が減少
令和の5年産や6年産は、高温障害等で精米が不足



注：年産別平均価格（令和6年産は、出回りから令和7年6月までの速報値）。

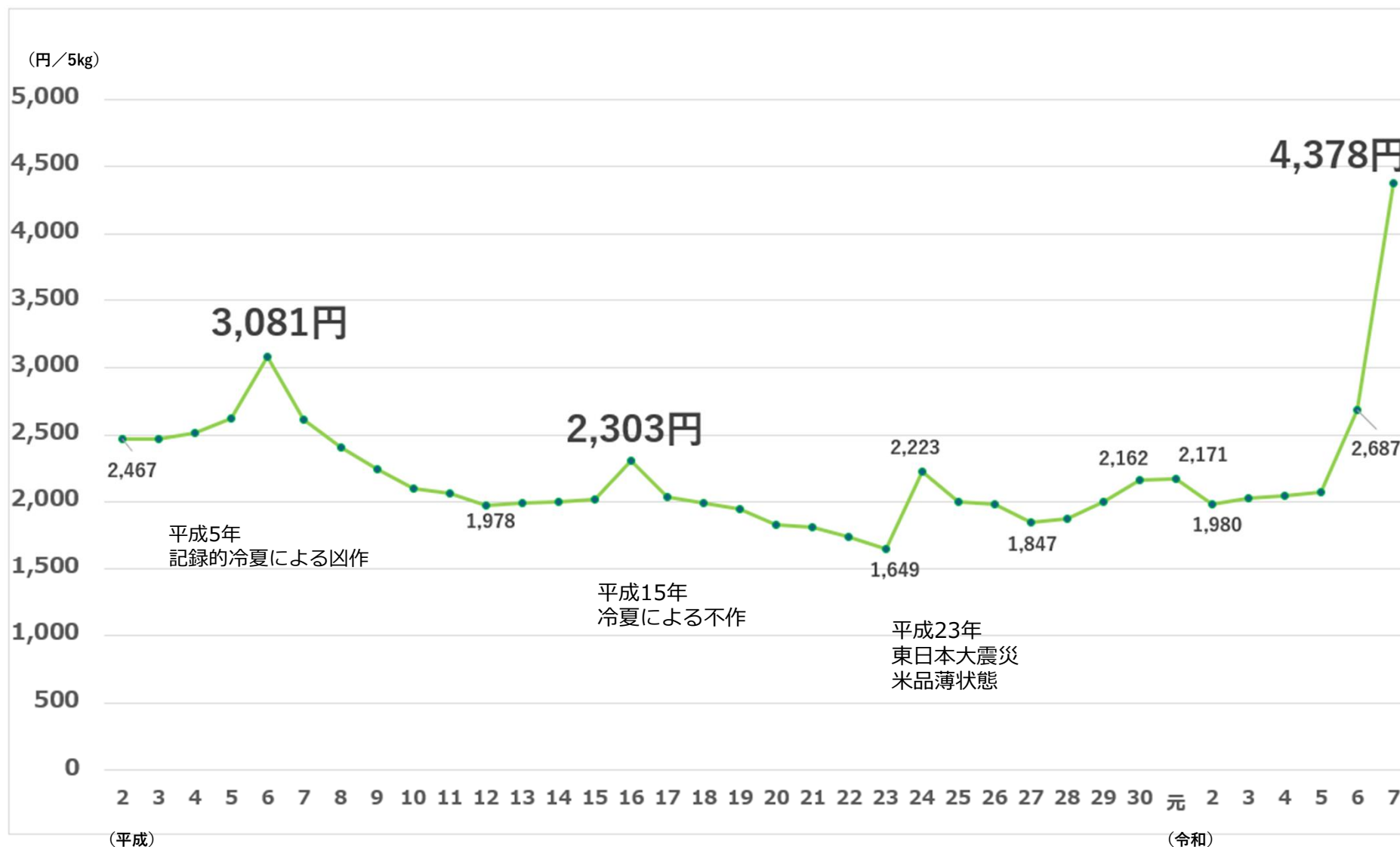
(参考) 鹿児島県産米の価格の推移

主食用 1 等、円／玄米60Kg (税込)



資料：農林水産省ホームページ「米に関するマンスリーレポート」より
<https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/soukatu/mr.html>

(参考) 店頭での精米価格（5 kg）の推移

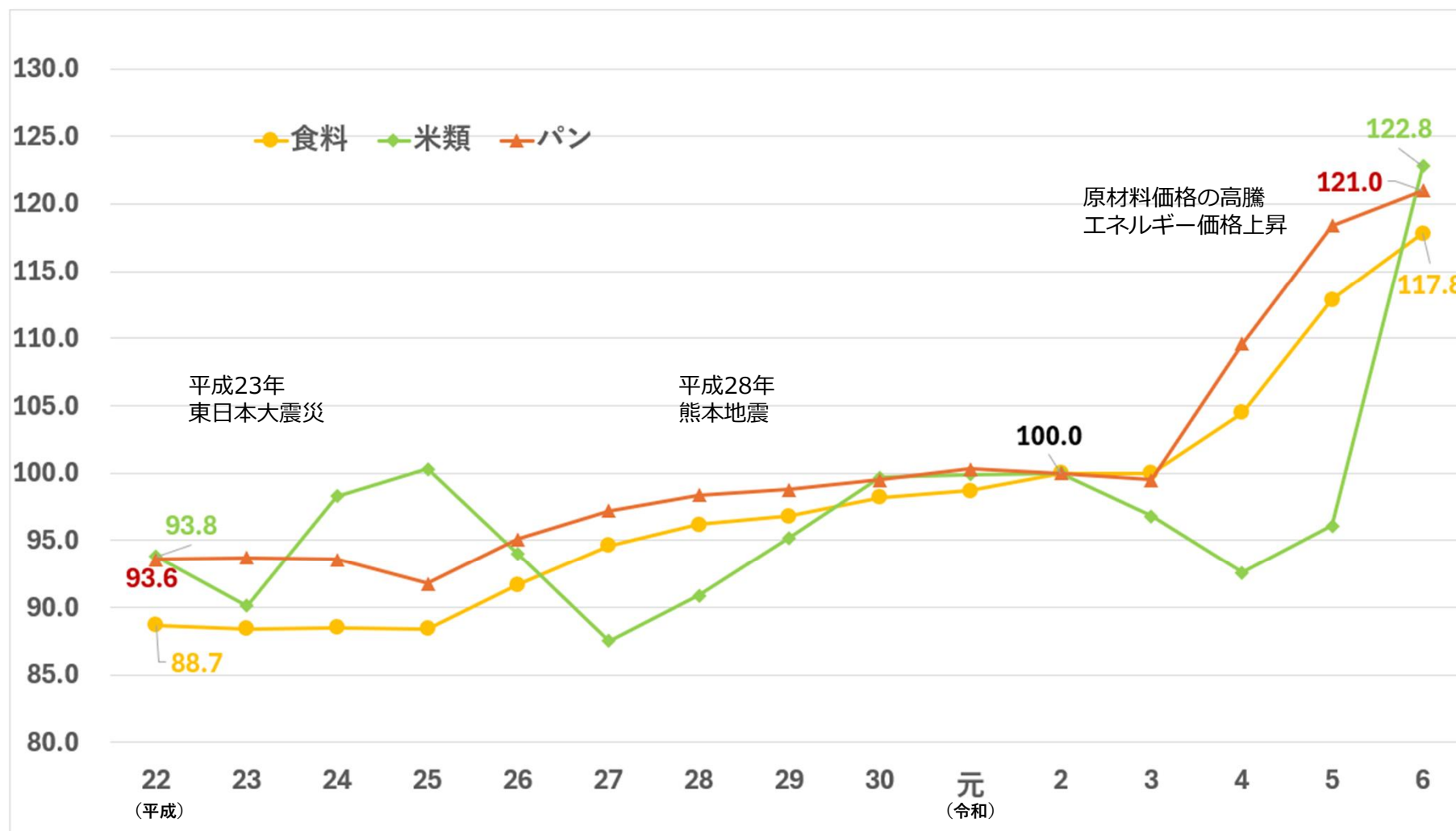


出展：総務省統計局の小売物価統計調査（動向編）

注：主要品目の都市別小売価格-都道府県庁所在市及び人口15万以上の市
うるち米(単一原料米,「コシヒカリ」以外)

※令和7年は、1～6月の平均価格

(参考) 消費者物価指数の推移 (品目別価格指数：食料、米類、パン)



出展：総務省統計局消費者物価指数

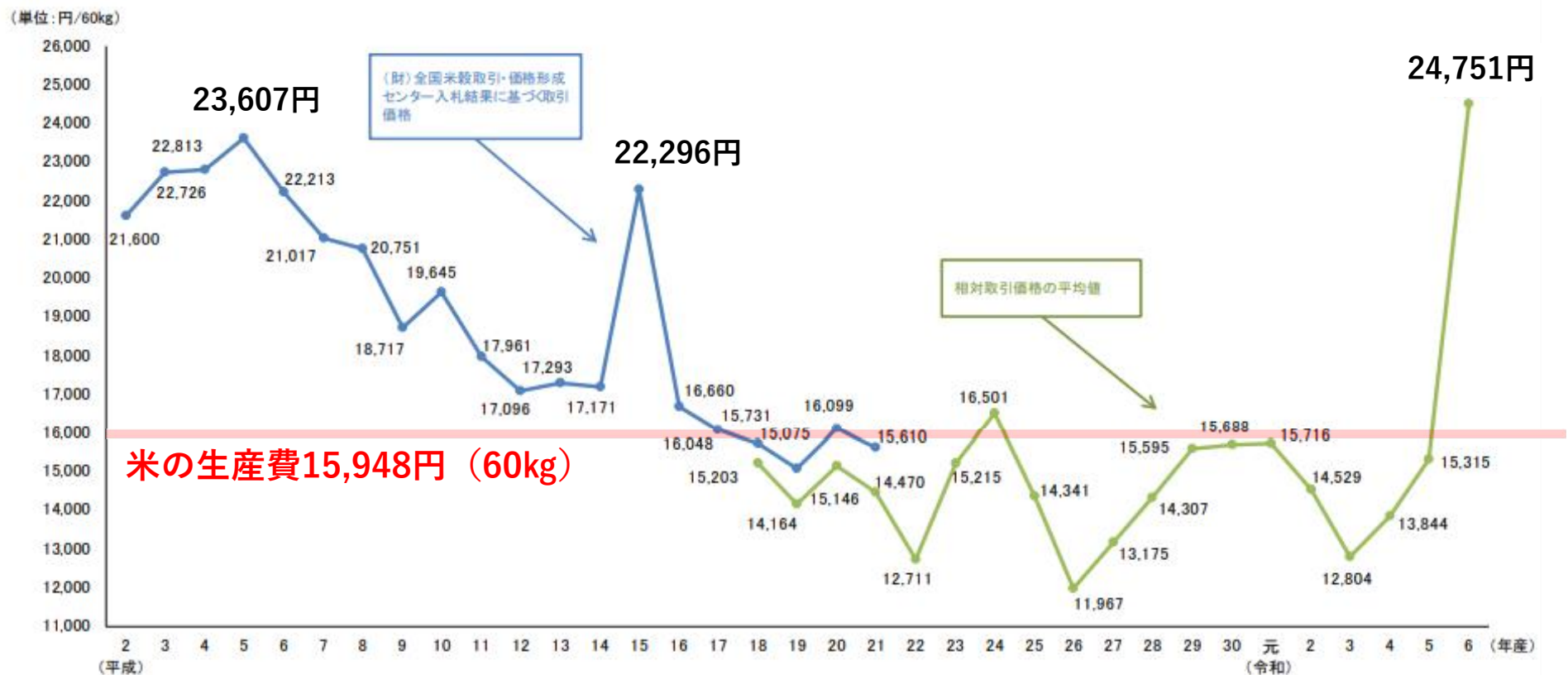
※消費者物価指数とは
一般消費者が日常的に購入する商品
やサービスの価格変動を測定する指標

※品目別価格指数とは
特定の品目の価格が、ある基準時点を
100として、比較時点での価格をどの
ように変化したかを示す指数

※ 令和2年（2020年）を指数100とした場合

(参考) 米の販売価格と生産費の関係

米も商品であり、生産するには、
肥料、機械等の物財費や労働費等がかかる。



注：年産別平均価格（令和6年産は、出回りから令和7年6月までの速報値）。

※ 米の生産費は、令和5年産のデータ。

さてクイズです！

お茶碗 1 杯分のご飯と食パン 2 枚（国産小麦の食パン）の値段は、どちらが高いでしょうか？

A

ごはん

B

食パン

C

ほぼ同じ

(参考) 「ごはん」と「ぱん」の比較 (試算)



茶わん一杯 (例：65グラム)



食ぱん 2枚 (例：120グラム)

カロリー **234 kcal**

298 kcal

価格 **約50円**
(例：3,500円／5kg)

約150円
(例：400円／一斤、国産小麦)

さてクイズです！

鹿児島県が新しく暑さに強い米の品種を作りました。名前は何でしょうか？

A

せごどん

B

まつしぐら

C

あきの舞

「ヒノヒカリ」と「あきの舞」

おいしい

- 「ヒノヒカリ」と同程度の良食味



<食味アンケート結果※>

- もちもちしている
- 甘みがあって美味しい
- 粒感がある など

※令和6年10月,消費者を対象に実施
※個人の感想です

高品質

- 暑さに強く, 暑い夏でも外観品質が低下しにくい



- 暑さによる品質低下は, 食味の低下につながります
- 「ヒノヒカリ」よりも少し粒が大きいです

鹿児島県の農業は、全国でも高い位置！

- ・ 農業産出額は、全国 2 位
- ・ 生産農業所得は、全国 4 位

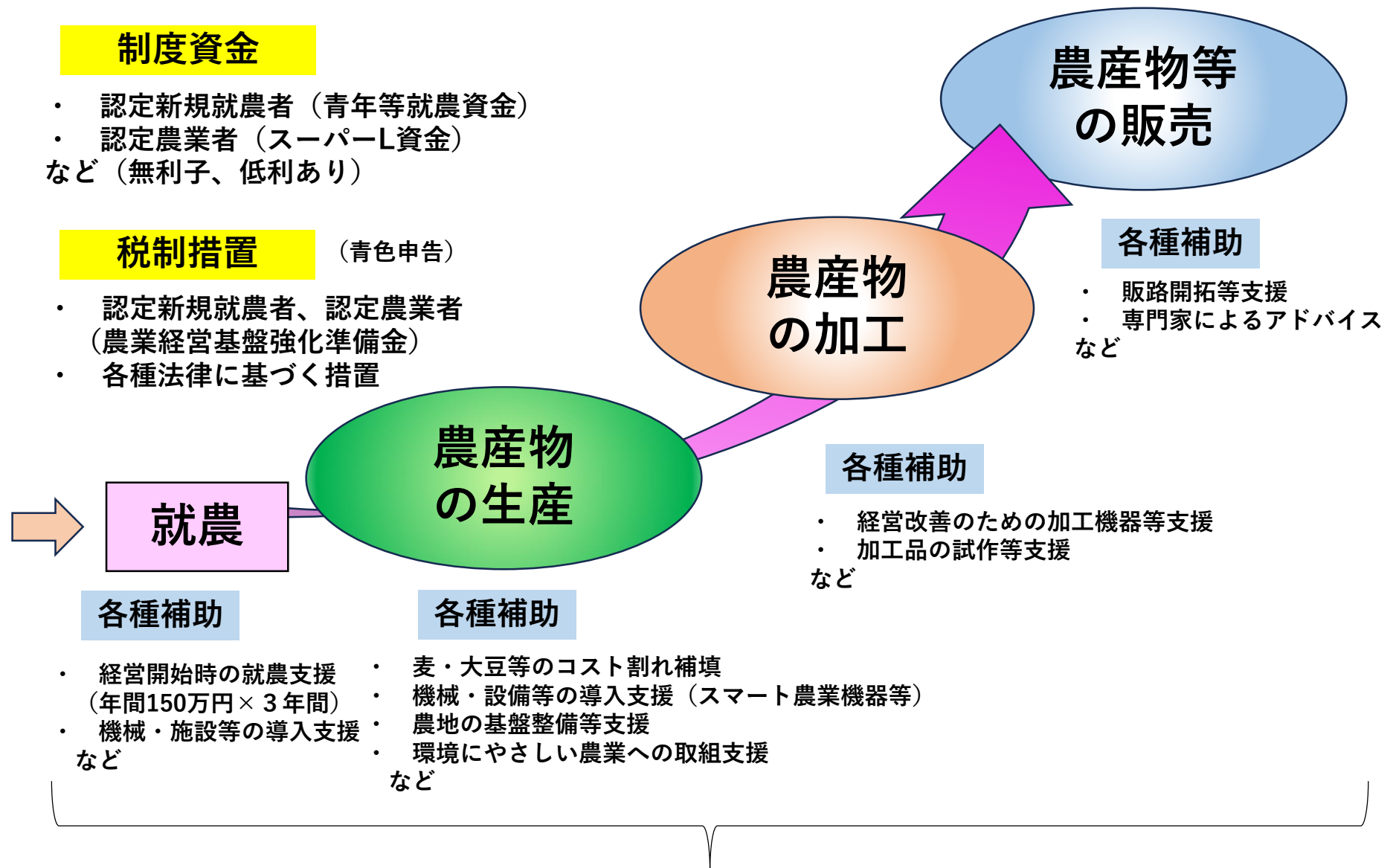
【農業産出額】

1 位	北海道	1兆3,478億円
2 位	鹿児島県	5,438億円
3 位	茨城県	4,571億円
4 位	千葉県	4,029億円
5 位	熊本県	3,757億円
6 位	宮崎県	3,720億円
7 位	青森県	3,466億円
8 位	愛知県	3,207億円
9 位	岩手県	2,975億円
10位	栃木県	2,959億円

【生産農業所得】

1 位	北海道	5,167億円
2 位	熊本県	1,554億円
3 位	茨城県	1,539億円
4 位	鹿児島県	1,534億円
5 位	千葉県	1,262億円
6 位	青森県	1,226億円
7 位	宮崎県	1,219億円
8 位	愛知県	1,157億円
9 位	長野県	1,093億円
10位	栃木県	1,086億円

農業経営に対する主な政策支援



自然災害、価格低下等のリスクへの対応
収入保険、農業共済、野菜価格安定制度などや、民間損保への加入

農林水産省九州農政局鹿児島県拠点では SNSの公開ページを開設しました！

農政の動き、鹿児島県拠点の活動レポートなど、
タイムリーに配信いたします！

Facebook



九州農政局鹿児島県拠点

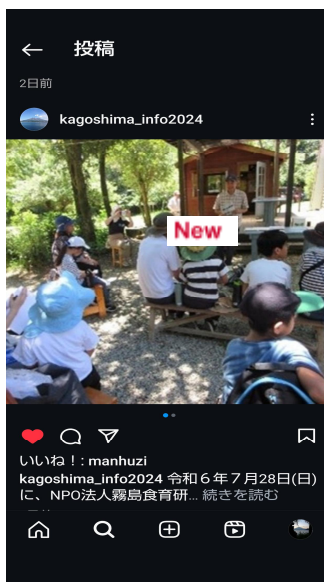


リンク先

→<https://www.facebook.com/kagoshimakenkyoten>



Instagram



リンク先

→https://www.instagram.com/kagoshima_info2024/



X(エックス)



リンク先

→https://x.com/kyushu_kago



ご清聴、ありがとうございました。

**資料に関するお問い合わせは、
九州農政局鹿児島県拠点をお願いします。**

連絡先：099(222)5840